

歴史薫るまち

活気あふれる鹿児島島の陸の玄関 中洲

中洲校区コミュニティプラン (校区振興計画)



中洲校区コミュニティ協議会

(中洲校区公民館内)

〒890-0052 鹿児島市上之園町28-1

TEL・FAX 099-204-7680

Eメール nakasucommunity@iaa.itkeeper.ne.jp

鹿児島市民歌

一
みなみの空に 青空に
きょうも火をふく 桜島
ああふるさとは ふるさは
生きるよろこび 歌うまち

鹿児島 鹿児島
ゆたかな 鹿児島
ゆたかな 鹿児島

二
錦江湾に 潮みちて
わかい息吹の 陽がのぼる
ああふるさとは ふるさは
花とみどりの かおるまち

鹿児島 鹿児島
みどりの 鹿児島
みどりの 鹿児島

三
城山に立ち 新しい
風のゆくえを みつめよう
ああふるさとは ふるさは
夢が未来へ ひらくまち

鹿児島 鹿児島
あしたの 鹿児島
あしたの 鹿児島



注) 中洲校区は第五次鹿児島市総合計画の地域別計画中央地域の中央地区の、中央町、上之園町、上荒田町のことです。

目 次

目 次	1 頁
中洲校区コミュニティプラン策定にあたって	2 頁
I 私たちのふるさと中洲校区	
1 鹿児島島の陸の玄関 鹿児島中央駅東口付近	3 頁
2 懐かしき中洲の姿	4 頁
3 現在の中洲校区の姿 (中央町・上之園町・上荒田町)	4～8 頁
4 統計に見る中洲校区の姿	9 頁
II 中洲校区コミュニティ協議会の運営	
1 目標 (スローガン)	10 頁
2 組織	10 頁
3 組織構成	11 頁
4 活動の体系図(推進組織と活動内容)	12 頁
5 運営方針	13 頁
III 中洲校区コミュニティプランの策定	
1 計画の期間	13 頁
2 プラン策定の方針	13 頁
3 中洲校区の現状と課題及びこれからの取組	13～18 頁
IV 中洲校区コミュニティプラン	19～23 頁
V 資料編	
資料-1 校区住民のまちづくりに関する意識調査	24～37 頁
資料-2 校区児童生徒のまちづくりに関する意識調査	38～40 頁
資料-3 中洲校区コミュニティ協議会規約	41～43 頁
資料-4 中洲校区コミュニティプラン策定委員会・協議会	44 頁

中洲校区コミュニティプラン策定にあたって

中洲校区コミュニティ協議会

会長 小森孝文

鹿児島市は、平成24年度～平成33年度（令和3年度）を計画期間とする「第五次鹿児島市総合計画」に基づいて、都市像に掲げた「人・まち・みどり みんなで創る“豊かさ”実感都市・かごしま」の実現を目指し、総合的かつ計画的にまちづくりを進めてきており、後期基本計画（平成29年度～平成33年度《令和3年度》）を策定しています。

これを踏まえ、中洲校区においては、中洲校区公民館運営審議会が行ってきた活動を「校区審の発展的解消」しながら中洲校区コミュニティ協議会を平成30年3月17日に設立しました。そして、「歴史薫るまち 活気あふれる鹿児島島の陸の玄関 中洲」をまちづくりの目標（スローガン）として、まちづくりの指針となるコミュニティプラン（校区振興計画）を策定することとしました。そのために、「歴史と伝統を大切にふるさとへの思い」やこれまでの活動で培われてきた「住民同士のつながり」を大切にしていきたいという校区住民、小中学生、構成団体等の声を反映したものになるよう心掛けました。

プラン策定にあたっては策定委員及び役員を選出し、先進地視察研修や住民の意識調査アンケートを実施しました。アンケートでは多くの住民の皆様の回答を得ることができ、また校区の良さや課題などの実態を把握することができました。心から感謝申し上げます。アンケートの集計は五つの部会が・考察を行い、令和2年度～6年度（西暦2020年度～2024年度）まで5年間の第一期中洲校区コミュニティプラン（校区振興計画）が完成しました。

今後は、目標達成に向けた活動ができるよう、さらに校区住民が一致団結して取り組んでいく必要があると考えています。役員のみなさん、3町内会、構成団体、PTA、あいご会等校区住民の方々、そしてお手伝いをいただいているCSR（鹿児島大学金子ゼミ）の学生の皆様に感謝申し上げますとともに、皆様のご理解・ご協力によりこの振興計画が実効性のあるものとなることを願っております。

令和2年3月吉日

I 私たちのふるさと中洲校区

1 鹿児島島の陸の玄関 鹿児島中央駅東口付近



高見橋から天文館方向



鹿児島中央駅前電停



高見橋から望む城山方面



かごつまふるさと屋台村

鹿児島島の陸の玄関



高見橋から望む甲突川

鹿児島中央駅東口付近



イオン鹿児島中央店
(鹿児島市勤労者交流センター7・8)



地下道入り口



鹿児島中央ターミナルビル



南国センタービル



鹿児島中央駅

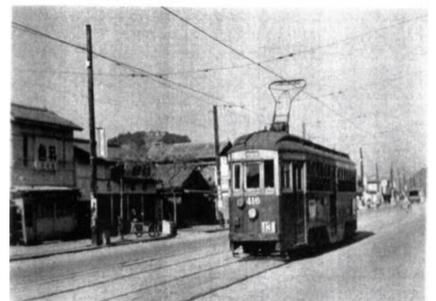
2 懐かしき中洲の姿



昭和 29 年 西鹿児島駅前



昭和 35 年 西鹿児島駅前
おはら祭り演芸場



昭和 35 年 中洲通り付近



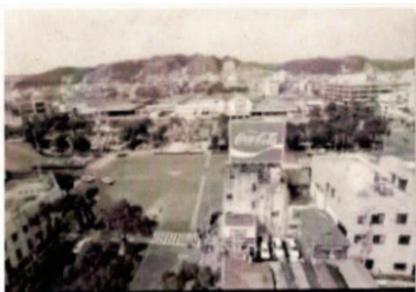
昭和 35 年 中洲小学校



昭和 35 年 西鹿児島駅前 ナポリ通り
桜島を背景におはら祭りの踊り



昭和 57 年 西駅朝市



昭和 63 年 西鹿児島駅
駅前広場 ナポリ通り



昭和 63 年 上之園町の商店



昭和 44 年 日本専売公社鹿児島工場

3 現在の中洲校区の姿

明治維新で大業を成し遂げた西郷隆盛をはじめ、多くの偉人や傑士が生まれ育った地域であり、地域住民には「共研の杜」にまつわる行事を今日も継承し、次代を担う青少年育成に役立てようと努力している人々もいる。

校区には、鹿児島市の表玄関の役割を果たす鹿児島中央駅がある。平成16年3月の新幹線部分開通や同年9月には中央駅商業施設アミュプラザがオープン、平成23年3月の新幹線全線開通に伴い、人や車の動きが活発になってきた。

本校区は、鹿児島市の旧市街地に位置し、学校・商店街・銀行・病院等のあらゆる公共施設が建ち並び、教育的・文化的環境に恵まれている。地域的には、市の中心にありながら、市街地周辺の住宅団地開発によるドーナツ化現象で、中洲小の児童数は、一時減少していたが、ここ数年校区内にマンションが増え、世帯数・児童数ともに増加傾向にある。

また、オフィスビルを含む商業施設・マンション等の建設がなされるなど開発が進んでいる。

中央町

鹿児島市の中央部、甲突川下流域に位置している。西田町、上荒田町、武町、上之園町、加治屋町がそれぞれ隣接している。

① 地理・環境

南北にJR鹿児島本線及び指宿枕崎線が通り、合流部に鹿児島中央駅が所在している。鹿児島本線に沿って県道24号鹿児島東市来線が通り、また、鹿児島中央駅を起点に、北交差点より南東方向に県道21号鹿児島中央停車場線が天文館方面に分岐する。さらに、東口交差点より東方に向かってナポリ通りが、南交差点より南東方向に甲南通りが延びている。東口交差点付近には、鹿児島市電の鹿児島中央駅前電停があり、鹿児島中央駅舎などと結ぶ地下道がある。

② 施設等

- ・公共 鹿児島市営鹿児島中央駅東口自転車等駐車場 共研公園
鹿児島西警察署鹿児島中央駅前交番
- ・郵便局 鹿児島中央郵便局 鹿児島中洲郵便局
- ・商業 アミュプラザ鹿児島 イオン鹿児島中央店 鹿児島中央ターミナルビル
アミュプラザ鹿児島・フレスタかごしま ソラリア西鉄ホテル鹿児島
中央駅一番街
- ・鉄道 九州旅客鉄道九州新幹線 鹿児島本線・日豊本線・指宿枕崎線 (鹿児島中央駅)
- ・市電 高見橋電停 鹿児島中央駅前電停 都通電停
- ・バス 鹿児島中央駅東口バスターミナル
南国交通バスターミナル(鹿児島中央ターミナルビル内)
- ・観光 若き薩摩の群像 かごつまふるさと屋台村

③ 世帯数・人口 鹿児島市町丁別住民基本台帳 (平成31年4月1日現在)

- ・世帯数 1,631世帯
- ・人口 2,651人 ・男性(1,126人) ・女性(1,525人)
- ・年齢比率 64歳未満(1,982人)74.8% 65歳以上(669人)25.2%

④ 町内会 (平成31年4月1日現在)

- ・公民館住所 中央町23番1号
- ・加入世帯 600世帯 町内会加入率(36.8%)
- ・部会 総務部 社会部 福祉部 防火防犯部 環境衛生部 女性部 あいご部
- ・区班 20区 150班
- ・主な活動 定期総会 役員会 広報 研修会 清掃など奉仕活動 美化推進活動
防犯パトロール 日赤募金 赤い羽根募金 六月灯夏祭り おはら祭り
敬老会 校区芸術祭・文化祭 町内レクリエーション大会等
- ・その他 お達者クラブ あやね会 子育てサロン

⑤ あいご会 (平成31年4月1日現在)

- ・子ども会員 中学生39名 小学生76名 幼児20名 合計135名
- ・活動 西郷どんの遠行^{せご} 敬老会^{えんご} 夏祭り おはら祭り 地域清掃 十五夜
ソフトバレー教室 卓球教室 あいごお楽しみ会 6年生を祝う会等



ナポリ通り



甲南通り



一番街



ベル通り



西銀座通り



中央町公民館

上之園町

鹿児島市の中央部、甲突川下流域に位置する。甲突町、上荒田町、中央町、高麗町、荒田に接している。

① 地理・環境

町域の北部をナポリ通り、中央を甲南通り、南部を中洲通りが東西に通っている。また、東部を高麗本通りが南北に通っている。北部には甲突川が東西に流れ、それに沿って公園が整備されている。

南端に県立甲南高等学校、西端に市立中洲小学校が所在する。北東の端に甲突川五石橋の一つ高麗橋が所在していたが、平成5年8月豪雨の水害に伴う河川改修工事のため撤去され、石橋記念公園に移設されている。また、江戸期には高麗町と連続し、武士が多く居住していた。

② 施設等

- ・公共 日本銀行鹿児島支店 甲南福祉館
- ・教育 鹿児島市立中洲小学校 鹿児島県立甲南高等学校
- ・郵便局 鹿児島上之園郵便局
- ・著名人 中原猶介（蘭学者・科学者） 高島鞆之助（陸軍大臣・拓殖務大臣）
長澤 鼎（薩摩藩士・カリフォルニアのワイン王）
西郷寅太郎（東京俘虜収容所長 習志野俘虜収容所長 貴族院議員）
三島彌太郎（第8代日本銀行総裁）

③ 世帯数・人口 鹿児島市町丁別住民基本台帳（平成31年4月1日現在）

- ・世帯数 2,057世帯
- ・人口 3,317人 ・男性（1,459人） ・女性（1,858人）
- ・年齢比率 64歳未満（2,580人）77.8% 65歳以上（737人）22.2%

④ 町内会（平成31年4月1日現在）

- ・公民館住所 上之園町19番31号
- ・加入世帯 750世帯 町内会加入率（36.5%）

- ・部 会 総務部 会計部 社会部 福祉部 防犯部 衛生部 女性部 青少年部
- ・区 班 9区 70班
- ・主 な 活 動 定期総会 役員会 広報 研修会 清掃など奉仕活動 美化推進活動
防犯パトロール 日赤募金 赤い羽根募金 六月灯夏祭り おはら祭り
敬老会 校区芸術祭・文化祭 町内レクリエーション大会
- ・そ の 他 お達者クラブ 子育てサロン 文化サークル

⑤ あいご会 (平成31年4月1日現在)

- ・子ども会員 中学生57名 小学生133名 幼児11名 合計201名
- ・活 動 ^{せご}西郷どんの^{えんこ}遠行 敬老会 夏祭り おはら祭り 地域清掃 十五夜
グラウンドゴルフ大会 あいごお楽しみ会 6年生を祝う会等



共研幼稚園



中洲小学校



甲南高等学校



甲南福祉館



上之園町公民館



日本銀行鹿児島支店

上 荒 田 町

鹿児島市の中央部、新川下流域に位置している。中央町、上之園町、郡元、唐湊、田上、武、荒田に接している。(上荒田町は中洲校区・武校区が存在し、ここでは中洲校区を記載してあります。)

① 地理・環境

西部を南北に鹿児島市電2系統が通っており、町域内には中洲電停、市立病院前電停、神田(交通局前)電停、がある。西端では九州旅客鉄道の鹿児島本線と指宿枕崎線が合流しており、その付近に鹿児島車両区センターがある。南部には日本たばこ産業鹿児島工場があったが、平成17年に閉鎖され、平成27年5月1日に加治屋町にあった鹿児島市立病院と高麗町にあった鹿児島市交通局の電車施設が移転している。

② 施設等

- ・公共 鹿児島市立病院 鹿児島市交通局 鹿児島市中央消防署甲南分遣隊
九州旅客鉄道鹿児島車両センター 上荒田の杜公園 新生公園
- ・教育 赤塚学園(鹿児島美容・デザイン専門学校) ユズリ葉の杜保育園
- ・市電 鹿児島市交通局 神田(交通局前)電停 市立病院前電停 中洲通電停

③ 世帯数・人口 鹿児島市町丁別住民基本台帳 (平成31年4月1日現在)

- ・世帯数 3,335世帯
- ・人口 6,037人 ・男性(2,741人) ・女性(3,296人)
- ・年齢比率 64歳未満(5,015人)83.1% 65歳以上(1,022人)16.9%

④ 町内会 (平成31年4月1日現在)

- ・公民館住所 上荒田町24番7号
- ・加入世帯 1,345世帯 町内会加入率(40.3%)
- ・部会 総務部 会計部 文化部 保安部 衛生部 女性部 青少年部
- ・区班 26区 97班
- ・主な活動 定期総会 役員会 広報 研修会 清掃など奉仕活動 美化推進活動
防犯パトロール 日赤募金 赤い羽根募金 六月灯夏祭り おはら祭り
敬老会 校区芸術祭・文化祭 町内レクリエーション大会等
- ・その他 お達者クラブ 老人クラブ 子育てサロン 文化サークル

④ あいご会 (平成31年4月1日現在)

- ・子ども会員 中学生78名 小学生145名 幼児20名 合計243名
- ・活動 西郷どんの^{せご}遠行^{えんこ} 敬老会 夏祭り おはら祭り 地域清掃 夏休みラジオ体操
十五夜 グラウンドゴルフ大会 あいごお楽しみ会 6年生を祝う会等



上荒田の杜公園



鹿児島市立病院



甲南分遣隊



上荒田町公民館



市立病院ドクターヘリ



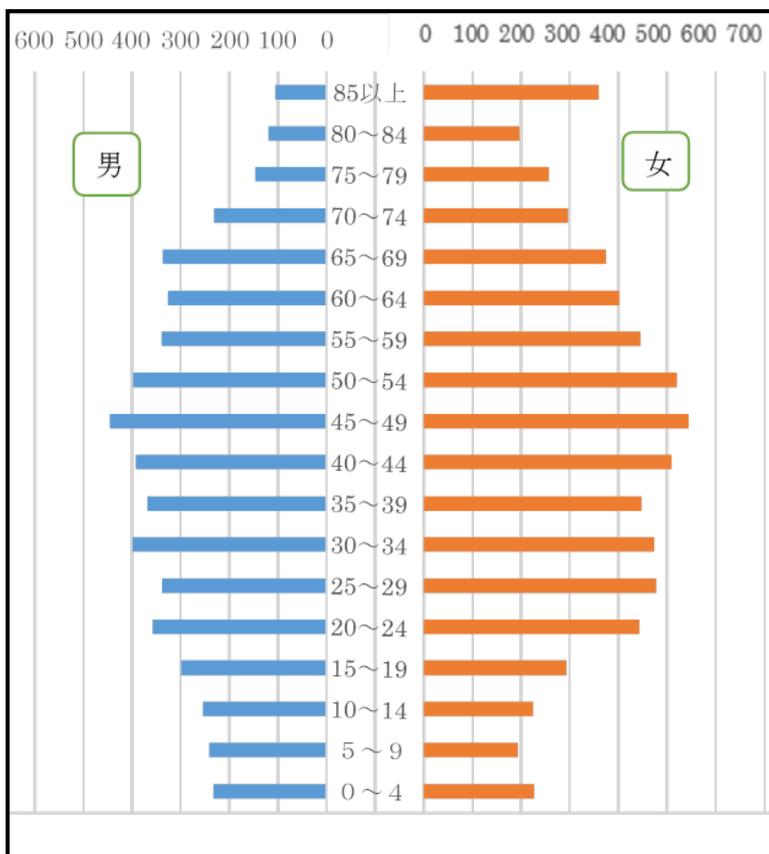
鹿児島市交通局

4 統計に見る中洲校区の姿

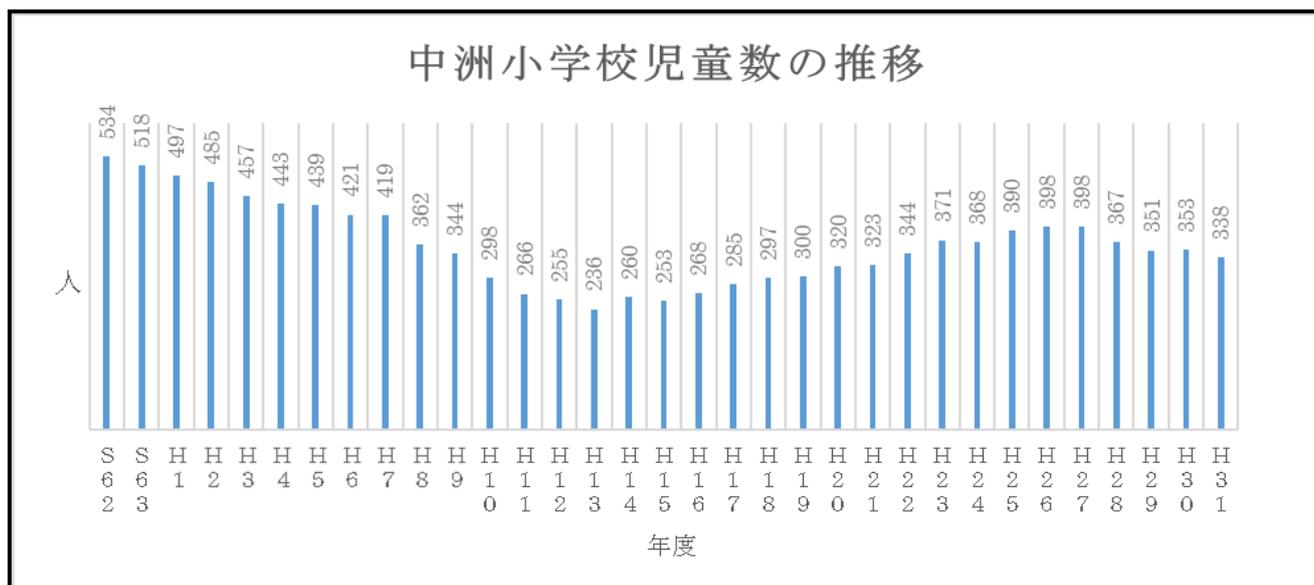
(1) 中洲校区の年齢別・男女別人口

(鹿児島市町丁別住民基本台帳から：平成31年4月1日現在) 一部武校区含む

年齢区分	男	女	合計
85以上	105	364	469
80～84	119	196	315
75～79	147	257	404
70～74	231	297	528
65～69	337	375	712
60～64	326	402	728
55～59	339	445	784
50～54	397	520	917
45～49	445	544	989
40～44	392	500	892
35～39	368	447	815
30～34	399	473	872
25～29	338	478	816
20～24	357	443	800
15～19	299	293	592
10～14	254	225	479
5～9	241	193	434
0～4	232	227	459
計	5,326	6,679	12,005



(2) 中洲小学校児童数の推移 (平成31年4月1日現在)



Ⅱ 中洲校区コミュニティ協議会の運営

1 目 標（スローガン）

中洲校区コミュニティ協議会は、「歴史薫るまち 活気あふれる鹿児島島の陸の玄関 中洲」をスローガンに、中洲小学校区（以下「校区」と言う。）における身近な課題の解決や、地域主体のまちづくりに取り組み、連帯感と活力に満ちあふれた地域社会に資することを目的とする。

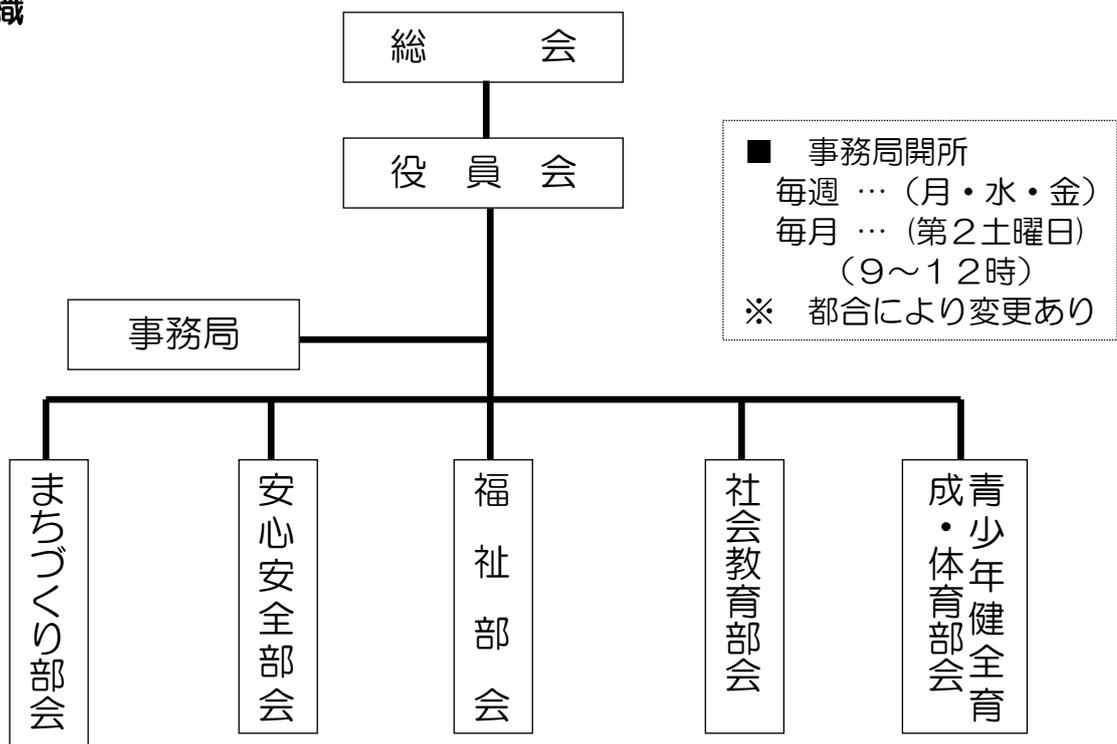
まちづくりの目標（スローガン）

「歴史薫るまち 活気あふれる鹿児島島の陸の玄関 中洲」

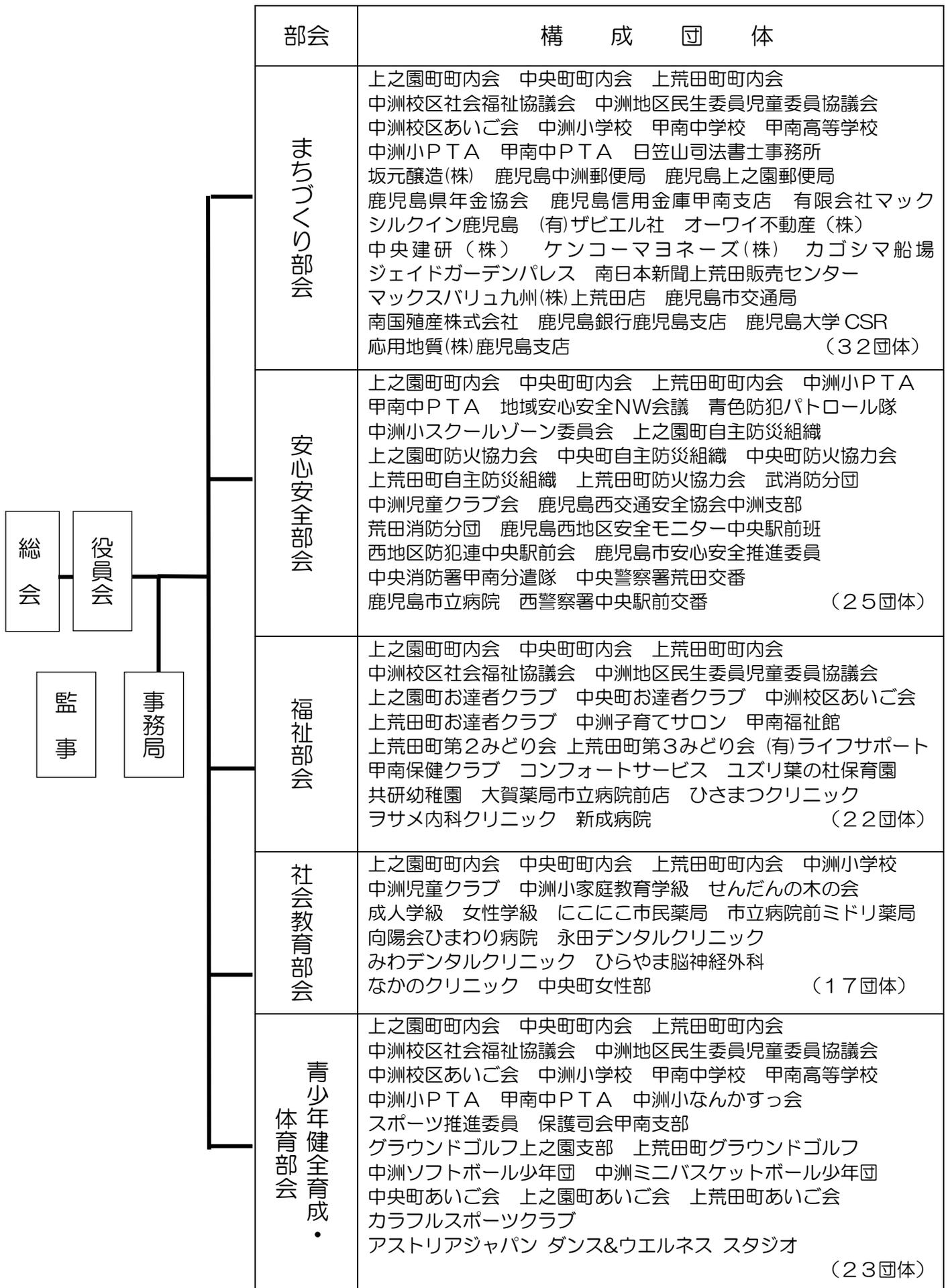
目標設定の理由

- 本校区は、鹿児島市の交通の要衝鹿児島中央駅があり、観光客をはじめ多くの人が行き交う地域である。多くの企業・商店があるまちであるとともに、多くの市民に親しまれている甲突川などの自然環境にも恵まれている。また、明治維新の偉人の生誕地や藩政時代からの往時を偲ばせる史跡等も数多くある、歴史と伝統のある地域である。
- 一方で、マンションなどの共同住宅が増えるなどして、住民同士の交流やふれ合いが希薄になりつつある。今後、少子高齢化が進んでいくことを考えると、共に支え合う地域づくりが一層求められている。
- こうした校区の歴史や現状を踏まえ、協議会が活動するにあたり、校区住民の「歴史と伝統を大切にふるさとへの思い」や、これまで活動で培われてきた「住民同士のつながり」を大切にしていきたいという願いをもとに、まちづくりの目標（スローガン）を「歴史薫るまち 活気あふれる鹿児島島の陸の玄関 中洲」と設定した。
- 校区のスローガンの実現にあたっては、住民の願いや声を踏まえた「コミュニティプラン（校区振興計画）」を作成し、活動していくことになる。

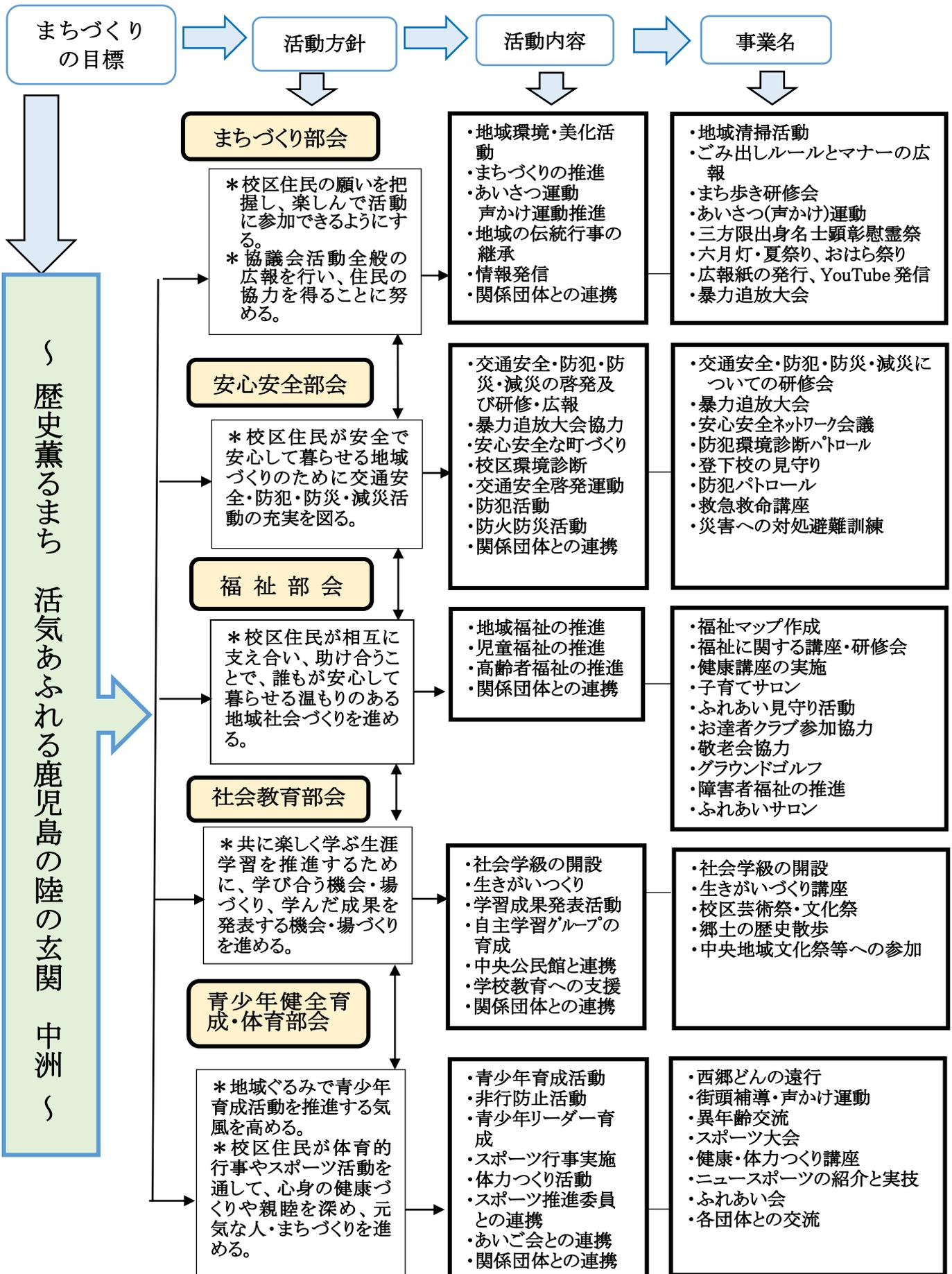
2 組 織



3 組織構成



4 活動の体系図（推進組織と活動内容）



5 運営方針

- (1) 「中洲は一つ」の合言葉のもと、住民が協力・参加する地域主体のまちづくりを進める。
- (2) 次代を担う子どもたちや青年層、また高齢者等さまざまな年代との意見交換を行うなど住民ニーズの把握に努め、住民の願い（希望）を大切に事業推進を図る。
- (3) 事業の推進は、「計画・実行・評価・改善」の過程を繰り返し、取組や課題等について情報発信に努める。
- (4) 校区公民館を住民や構成団体がふれあい交流する場、人づくりの場として活用し、新たな参加者の掘り起こしなどを通じて、住民同士の「つながり」をさらに強める。
- (5) 地域課題の解決や地域資源の活用に取り組むために、住民の声を反映した校区のまちづくりの指針となるコミュニティプラン（校区振興計画）を作成する。
- (6) 鹿児島市をはじめ関係行政機関等と地域課題について情報共有を図り、連携してまちづくりを進める。

Ⅲ 中洲校区コミュニティプランの策定

1 計画の期間

令和2年度～令和6年度（5年間）

2 プラン策定の方針

- (1) まちづくりに関する校区住民の意識調査の実施とその結果を基にした地域課題や住民の強い要望等を考慮したプランにする。
- (2) まちづくり推進に向けて設置した部会「まちづくり、安心安全、福祉、社会教育、青少年健全育成・体育」が、役割を理解し主体的に事業が実施できるように企画する。
- (3) 住民が主役となり、住民みんなの協力を得られるような内容の計画を立て、自主的取組がなされるよう配慮する。

3 中洲校区の現状と課題及びこれからの取組

(1) まちづくり

（まちづくり部会）

ア 現 状

- 明治維新で大業を成し遂げた、多くの偉人や傑士が生まれ育った三方限の地域であり歴史のあるまちである。
- 鹿児島の陸の玄関の役割を果たす鹿児島中央駅があり、JR線や市電、バスなどの公共交通機関が充実している。また、大型商業施設や公共施設、病院等があり、利便性が高く、生活環境が整っている地域である。
- イベントなどの情報は、「町内会の回覧」や「かごしま市民のひろば」、「学校便り」などにより入手している人が多い。
- 町内会加入世帯の減少や町内会員の高齢化が進み、各町内会の活動に支障をきたしている。また、住民同士のあいさつなど、町内会や隣近所の間関係が希薄となっている現状がある。
- 校区の環境については、美しいと感じている人やごみ出しについても守られていると感じている人が多いが、一部の場所によっては、路上のたばこの吸い殻や不法投棄のあ

る場所も見られ、また、車で通行する人がゴミを捨てていく現状などもあり、ゴミステーションの管理や定例の美化作業が必要だと感じている人も多い。

- 高齢者や子育て世代も安心して暮らせるまち、防犯対策が十分になされ、治安のよいまちになればよいと感じている人が多い。

イ 課題

- 中洲校区の歴史や成り立ち及び史跡などを知らない人が多いことから、歴史散歩等の行事や情報発信が必要である。
- 鹿児島中央駅周辺を中心に再開発が行われ、商業施設やオフィスビル、ホテルなどが建設されており、また、校区内では近年マンション等の建設も多く、まちの姿や人の動き、地域の環境も大きく変化してきていることから、地域の活性化が望まれる。
- 校区の環境美化については、おおむね守られていると感じている人が多いが、路上のたばこの吸い殻や不法投棄などのある場所も見られることから、ごみ出しマナーの徹底やごみ減量に積極的に取り組むなど、地域美化への意識を高める必要がある。
- 町内会未加入者や外国人(留学生)が増えており、町内会や学校などからの回覧等が回ってこない住民等へのごみ出しマナーを広報紙等で啓発したりごみステーションへの外国語表記などを検討したりする必要がある。

ウ これからの取組

- ふるさとの歴史や文化及び伝統行事等の復活・保存に取り組むとともに、地域内で行われているナポリ祭などへの参加・協力により、校区の新たな祭り等として取り組んでいくなど、郷土を愛する気持ちや自慢できる地域づくりの推進に努めていく。
- 地域づくりの基盤である町内会の活性化を図るために加入促進への支援に努めるとともに、あいさつ・声かけ運動を推進するなど、地域コミュニティ協議会を活用して構成団体などとの連携・協働による地域づくりに努めていく。
- 美しい地域環境づくりを目指す「ふるさと美化」や「資源回収活動」の充実に努めるとともに、「ごみ出しルール」を広報紙等で啓発を行い、住民のごみ問題への意識を高め解決を図る。
- 定期的に発行する「コミュニティだより」や大学生と連携した動画サイトなどインターネットを利用した広報などで、住民等が欲しい情報を早く満遍なく、内容を工夫して発信するように努めていく。

(2) 安心安全

(安心安全部会)

ア 現状

- 地域住民の68%の方は校区の治安は良いと思っているが、一方で中央駅周辺の繁華街を抱え、不審者やひったくり、子どもへの声かけ事案などに不安を持っている。
- 自然災害で地域住民が不安に思っていることは、大地震や桜島の大噴火、台風などである。その防災対策については、避難場所確認、避難経路訓練、自主防災組織による巡視活動、防災研修会などの取組を望んでいる。
- 中洲校区は中央駅を中心として交通量がたいへん多く、交通事故の発生率が高い。その防止策として、交通安全協会・警察との連携や交通危険箇所マップ作成による情報提供などの活動が必要であると感じている地域住民が多い。
- 防犯灯が少なく、夜間暗い場所が多いため、安心して歩けない箇所がある。多くの地域住民が、防犯灯や防犯カメラの設置を望んでいる。

- 町内会の自主防災組織及び、中洲校区の消防分団の活動を8割方知らない。
- 住民の安心安全な生活を確保するために、中洲校区安心安全ネットワーク会議が組織されているが、ほとんど知られていない。

イ 課題

- 防犯に対する不安解消や被害防止に向けた地域ぐるみの防犯パトロールや防犯情報の迅速な共有ができるためのシステムづくりを推進する必要がある。
- 防犯灯や防犯カメラが必要な個所を見廻り対応を考えるなど、防犯への備えが必要である。
- 自然災害への防災の取組として三町合同訓練など、全地域住民の参加が望まれる。
- 交通の安全を確保するために関係機関や構成団体と連携を図り、全国交通事故防止運動への協力や児童生徒の登下校時の立哨・声かけ・見守りなど、交通安全運動を強化していく必要がある。

ウ これからの取組

- 交通安全・防犯・防災（救急救命講座等）・減災の研修を行うとともに、安心安全ネットワーク会議等で構成団体間の連携・情報共有に努める。
- 防犯環境診断や夜間パトロール（公園・暗がり等）を実施したり危険箇所や安全マップを作成したりする活動を通して非行や犯罪を防止するとともに、地域住民への広報・啓発に努めていく。また、暴力追放運動への参加・協力も呼び掛けていく。
- 火災予防の広報や災害時の避難訓練など、防火防災活動の充実に努めていく。
- 関係機関や構成団体と連携・協力しながら児童生徒の登下校時の見守りなど、交通安全活動の充実に努める。

(3) 福祉

(福祉部会)

ア 現状

- 鹿児島市のほぼ中心に位置する中洲校区は交通の便のよさ、生活するのに必要な環境が整っている校区である。又、豊かな史跡を併せもち青少年の健全な育成に役立てている。このような恵まれた環境の中にありながらも少子高齢化の中、子育てや介護、家族の健康面、日常生活において不安を抱えている人が多くいる。
- 隣同士で会う機会も少なく近所づきあいも希薄化し、相談窓口や福祉サービスの情報提供を望んでいる。また、安心・安全のためには隣同士声かけや助け合いが必要であると感じている。
- ボランティア活動に参加したいという声もあり、地域で支援する人材の育成やシステムづくりの推進が望まれている。

イ 課題

- お達者クラブ、子育てサロン、ふれあいサロン(好きな時に集い何でも語れる場)等を通して地域住民の交流の機会を増やし、住民同士の連携を深め、日常生活における不安を解消する必要がある。
- 高齢者、障害者、子育て世代への声かけや見守り活動が指摘される中、いろいろな機関と連携し、見守りの体制づくりが望まれる。

- 福祉マップを作成し、相談窓口や、福祉サービスの情報提供を行う。
- ボランティア養成講座等で福祉ボランティアの育成に努める必要がある。
- 「健康講座」を開くなど、地域住民の健康面におけるニーズに応じていく必要がある。

ウ **これからの取組**

- 地域住民のふれあいの場であるお達者クラブ、子育てサロン、グラウンドゴルフ等への積極的な参加と協力を努める。
- 孤独感等の解消のためいつでも気軽に集い、何でも語れる場を設ける。
- いろいろな関係機関との連携を深め見守り体制を整えていく。
- 福祉マップを作成し相談窓口や、福祉サービスの情報提供を行う。
- 健康面において不安を抱えている人、いつまでも健康でいたい人のための「健康講座」やボランティア育成のための「育成講座」を開設する。

(4) 社会教育

(社会教育部会)

ア **現 状**

- 人生 100 年時代を迎え、高齢者の増加や年齢を問わない独居世帯の増加が見られる今、共に学びながら生きがいつくりの一環となる生涯学習は、心豊かな人生を築く一助として大変重要な役割を担っている。
- 「共に楽しく学ぶ生涯学習を推進するために、学び合う機会・場づくり、学んだ成果を発表する機会・場づくりを進める」ことを活動方針とし、学び合う機会・場づくりとして社会学級（家庭教育学級・女性学級・成人学級）を開設している。しかしながら、町内会未加入者が多いため、町内会経由での情報提供（回覧板など）に限界がある。
- アンケート結果によると社会学級で学びたいことは、㉞健康問題、㉟一般教養、㊱様々な新たな制度、㊲高齢期の生き方、㊳芸術文化、㊴ふるさと歴史、㊵子育ての順で関心が高い。
- 成人学級や女性学級では参加者の年齢層が限られており、高齢者の参加は多いが子育て世代の参加がほとんどない。
- アンケート結果によると、生きがいつくり講座で学びたいこととして、ヨガ・太極拳、歴史、パソコン、英会話、その他外国語、料理、書道、合唱等が挙げられている。
- 学んだ成果を発表する機会、場づくりとして年 1 回、校区芸術祭・文化祭を開催しているが、舞台発表者、展示出品者ともに増えていない。
- アンケート結果によると、「郷土の歴史を学ぶ」自主学習グループの創設に賛成する声が49.3%、創設されたら「参加する」方が12.4%となっている。

イ **課 題**

- 成人学級や女性学級では参加者の年齢層が限られており、高齢者の参加は多いが、子育て世代の参加がほとんどない。そこで、開講にあたっては受講者の要望や年齢層を踏まえながら講座の内容を工夫し、より参加しやすい学級づくりに努める必要がある。社会学級の開講や、学習成果の発表の場である校区芸術祭・文化祭についての情報の周知が不十分であるため、広報のあり方を工夫する必要がある。
- 地域づくりは人づくりである。中洲校区にある史跡等を通して郷土の歴史を学ぶことで、地域を担うリーダーを育成することが望まれる。

ウ **これからの取組**

- 社会学級や校区芸術祭・文化祭の情報が地域住民に十分に周知されるように広報のあり方を工夫する。
- 様々な年齢層のニーズに見合った魅力のある参加しやすい内容や、地域住民の「人間性や生きる知恵」を高める生きがいづくりに関わる内容など、講座や講習会の企画・実施の工夫に努める。
- 様々な年齢層やジャンルの地域住民が学習成果を発表することができるよう、校区芸術祭・文化祭の企画・実施のあり方を工夫する。
- 郷土の歴史を学ぶ自主学習グループの創設を検討する。
- 中央公民館をはじめ、専門的な知識や経験を持つ校区内の各種社会教育機関、団体と連携し、質の高い講座、講習会の提供を図る。

(5) 青少年健全育成・体育

(青少年健全育成・体育部会)

■ 青少年健全育成

ア **現 状**

- 中洲校区は、鹿児島市の中心地で中央駅アミュプラザ・大型ショッピングセンター等があり、小中学生だけでの入店禁止を指導している施設が多い。
- 中洲校区の小中学生は素直で明るく礼儀正しい。しかし、子どもを取り巻く環境が変化し家庭教育への影響が出ている。
- スマートフォンの普及により、メールや LINE での誹謗中傷や仲間はずれ、有害サイトによる課金トラブルなどが増えている。
- 地域活動や行事への参加が少なくなり、地域とのふれあいが少なくなっている。
- 学校以外で地域での異年齢との交流が少なく、社会教育の場が少なくなっている。

イ **課 題**

- マンションの増設が進み他地域からの転入者も多く、地域住民同士の交流が希薄になっている。
- 経験豊富な高齢者の協力を得て体験活動を行うなど、中洲校区の地域住民と小中学生のふれあう機会を増やし、生きるために必要な生活の知恵や健全な子どもを育てていく必要がある。
- 声かけ運動、登下校指導、あいさつ運動、防犯パトロール等を行うことで、子どもたちの安心安全な生活環境を維持することが必要である。
- 中洲校区隣接の鹿児島大学学生に協力を願い、青少年育成の一つである先輩が後輩を導き育てる関係を、あいご会を通じて充実させる必要がある。
- 中洲校区「共研舎」の協力のもと自顕流を体験させることで、小中学生の規律や礼儀、精神的な強さなどを養うなど、青少年育成が期待される。

■ 体 育

ア **現 状**

- 年2回のスポーツ教室は、あいご会を中心に地域住民との交流を深めているが参加者が増えていない。

- 自宅や友人宅内で「3DS」や「スイッチ」などのゲーム機で遊ぶ子どもが多く、公園で体を使った遊びや自然体験などを経験することが少なくなっている。
- 校区のスポーツ教室では、小中学生や若い保護者向けの種目が多く、高齢者から子どもまで参加できるスポーツができていない。
- 健康や食事をテーマにした講習会が少ない。
- あいご会を中心に、西郷どんの遠行に毎年参加している。

イ 課題

- 毎年活動してきているスポーツ大会で卓球やソフトバレーボールを行ってきたが、団体競技やハードな動きが必要なスポーツだけでなく、ウォーキングやヨガ、ストレッチのような個人で高齢者から子どもまで気軽に楽しめる運動を行う必要がある。
- 多くの地域住民が健康と体力に関心があり、健康づくりを目的とした運動や健康講座、食事の面などでのサポートが必要である。
- 中洲校区住民の青少年健全育成・社会体育への関心はあるが、まだまだ活動の周知が徹底されておらず参加者が少ない。
- 各町内会での回覧板や宣伝カーで、広報活動をしたり各構成団体の声かけ協力などを行ったりすることで、青少年育成活動や社会体育スポーツ大会等への参加を増やす必要がある。

ウ 青少年健全育成・体育 これからの取組

- 非行防止活動（声かけ運動）や青パトによる防犯パトロールを実施していく。
- 「共研舎」による「自顕流」体験や、あいご会との協力による「西郷どんの遠行」への参加など、自然体験・勤労体験・福祉体験・ボランティア活動の充実を図る。
- 鹿児島大学学生の協力で青少年団体（リーダー）の育成に努める。
- 年2回のスポーツ大会は、高齢者から子どもまで気軽に参加できるよう卓球、ソフトバレーボール、ランニング、ヨガ等を検討していく。
- 健康教室や健康体力づくり講座では健康と食事、ストレッチ、健康体操等、健康や食事をテーマとした講座も実施していく。

IV 中洲校区コミュニティプラン (校区振興計画) 《令和2年度～令和6年度：5年間》

(1) まちづくり部会

番号	活動方針	活動内容	事業名	事業内容	事業効果	実施時期	事業スケジュール					新規継続	備考	
							R2	R3	R4	R5	R6			
1	校区住民の願いを把握し、楽しんで活動に参加できるようにする。	地域環境と美化活動	地域清掃活動	町内会や事業所等で「グリーンシティかごしま」に参加して、地域の清掃活動を行う。	清掃活動を通して、郷土を愛する心を育み、住民同士のふれあいや絆づくりに寄与する。	8月	○	○	○	○	○	○	町内会 事業所	
2	協議会活動を全般の広報を行い、住民の協力を得ることに努める。	ごみステーション美化	ごみ出しルールとマナーの広報	ごみ出しルールやマナーについての広報、ごみステーションのルールをする。	地域住民のごみ出しについての意識が高まり、環境美化につながる。	随時	○	○	○	○	○	○	町内会	
3	まちづくりの推進	まちづくりの推進	まち歩き研修会	校区内を歩くことにより、まちづくりの状況を把握する。	校区内を歩くことにより、地域のよさや課題が明確になる。	6月	○	○	○	○	○	○	新規	
4	あいさつ声かけ運動推進	あいさつ声かけ運動推進	あいさつ(声かけ)運動	学校の登下校時などに街頭に出て見守りやあいさつを行う。	地域の大人が子どもを見守っていることで地域の安心安全につながる。	随時	○	○	○	○	○	○	学校 PTA	
5	地域の伝統行事の継承	地域の伝統行事の継承	三方限出身名士顕彰慰霊祭	地域の歴史の継承に努めるとともに次世代につなげる。	地域の偉人の遺徳をしのび地域の歴史や成り立ちに思いをはせる。	8月	○	○	○	○	○	○	甲南地区	
6	地域の伝統行事の継承	地域の伝統行事の継承	六月灯 夏祭り おばら祭り	夏の風物詩や鹿児島市のイベントに町内ごとに参加する。	住民同士がふれ合うことにより、地域コミュニティの連帯を強め、伝統文化の継承に寄与する。	7月 8月 11月	○	○	○	○	○	○	町内会	
7	情報発信	情報発信	広報紙の発行	協議会の活動状況をコミュニティだよりとして発行する。	コミュニティの各部会の活動内容や地域の情報を知ることができる。	年2回 9月 3月	○	○	○	○	○	○	継続	鹿大 CSR
8	情報発信	情報発信	YouTube 発信	動画配信サイトに校区のイベントや活動を動画投稿する。	地域の情報やコミュニティの内容を広く知らしめることができる。	YouTube 随時	○	○	○	○	○	○	新規	鹿大 CSR
9	関係機関・団体との連携	関係機関・団体との連携	暴力追放大会 甲南地区・中央地区大会(市主催)	甲南地区・中央地区大会に参加協力する。	市民の暴力追放への意識を高める。	11月	○	○	○	○	○	○	継続	町内会 甲南地区 中央地区

(2) 安心安全部会

番号	活動方針	活動内容	事業名	事業内容	事業効果	実施時期	事業スケジュール					新規継続	備考
							R2	R3	R4	R5	R6		
1	校区住民が安全で安心して暮らせる地域づくりのために、交通安全・防犯・防災・減災活動の充実を図る。	交通安全・防犯・防災・減災の啓発及び研修・広報	交通安全・防犯・防災・減災についての研修会	交通安全や防犯・防災等の専門家を招いて、事故防止や防犯、災害防止、発生への対応等についての研修会を開催する。	住民が事故防止や防犯、災害発生等への対応等について、講話や訓練を通して学び、安全な生活への意識を高めることができる。	4月	○	○	○	○	○	新規	交通安全協会 防犯連
2		暴力追放大会への協力	甲南・中央地区暴力追放大会	甲南地区(6か町)、中央地区(5校区)が鹿児島市暴力追放中央大会に参加する。	暴力団事務所の撤去と暴力追放、少年非行の防止をアピールして、地域の安心安全に寄与する。	11月	○	○	○	○	○	継続	甲南地区防犯連 各交番
3		安心安全な町づくり活動	安心安全ネットワーク会議	交番、消防を含む各団体間の連携や情報の共有化を図り、安心安全なまちづくりの活動を推進する。	情報の共有化を推進することにより、安心安全なまちづくりに関する活動ができる。	6月 8月 10月 12月	○	○	○	○	○	継続	
4		校区環境診断	防犯環境診断パトロール	まちのあり方について、防犯の観点から問題がないか、専門家を交え、住民と共に調査する。	防犯環境診断により、必要な改善措置が見込まれる。	5月	○	○	○	○	○	継続	町内会
5		交通安全啓発活動	登下校の見守り	小・中・PTA・交通安全協会の合同による巡回や街頭および交差点での指導を実施する。	児童生徒の登下校時の安全確保や、高齢者を含む住民の事故防止等を期待できる。	通年	○	○	○	○	○	継続	町内会 あいご会
6		防犯活動	防犯パトロール	夏季は公園・暗がり等の夜間巡視活動、年末は火災防止の呼びかけや広報に努める。	防犯パトロールの実施で非行や犯罪の未然防止や防火に寄与する。	7月 8月 12月	○	○	○	○	○	継続	町内会
7		救急救命活動	救急救命講座	災害発生時の救急救命方法の基本的な知識を学ぶ体験講座を実施する。	被災者や病人の迅速な救急活動が実践されるようになる。	5月 10月	○	○	○	○	○	新規	
8		関係機関・団体との連携	災害への対応避難訓練	3町合同の避難訓練と各地区でのマップ作りを行う。	いつ起こるかわからない災害に備えることにより地域、家族が迅速に対応できる	通年	○	○	○	○	○	新規	町内会

(3) 福祉部会

番号	活動方針	活動内容	事業名	事業内容	事業効果	実施時期	事業スケジュール					新規 継続	備考	
							R2	R3	R4	R5	R6			
1	校区住民が相互に支え合い、助け合うことで、誰もが安心して暮らせる温もりのある地域社会づくりを進める。	地域福祉の推進	福祉マップ作成	地域の福祉に関する相談窓口やサービスをマップに載せ住民に周知する。	どこに相談したら良いのかサービス提供はどのようなかを知ることで不安を解消できる。	通年	調査	作成	見直し	見直し	見直し	新規		
2			福祉に関する講座・研修会	福祉に関する人材育成のためのボランティア養成講座を実施する。	地域住民のボランティアへの関心も高く、人材の育成につなげられる。	5月	○	○	○	○	○	○	新規	
3			健康講座の実施	地域住民を対象とした健康づくりに関する講座を開く。	健康年齢を高めるとともに健康面における不安を解消できる。	毎月	○	○	○	○	○	○	継続	構成団体
4		児童福祉の推進	子育て支援活動(相談活動)子育てサロン	0～3歳までの子どもと親を対象に親子ふれあい遊びや季節の行事をする。また育児の相談窓口を設ける。	親子の絆を深め、少しでも育児の疲れや悩みを解消することができる。	毎月	○	○	○	○	○	継続	民児協	
5			ふれあい見守り活動	校区内の高齢者に声かけしたり、定期的に訪問活動をしたりする。	声かけや訪問活動で高齢者の安否確認をするとともに、高齢者の快適な生活への支援が図られる。	随時	○	○	○	○	○	○	継続	民児協
6		高齢者福祉の推進	お連者クラブへの参加協力	町内会ごとに、高齢者が集い、レクリエーションや教養講座等でふれ合いを深める。	高齢者の生きがいや健康づくり、仲間づくりに寄与できる。また、実状把握し支援につなげられる。	毎月	○	○	○	○	○	○	継続	民児協
7			敬老会への協力	75歳以上の高齢者を各町内会でお祝いする。	高齢者のこれまでのご苦労を称え、豊かなまちづくりを行うことができる。	9月	○	○	○	○	○	○	継続	町内会 民児協
8			グラウンドゴルフ	高齢者を対象にして年1回開催する。	高齢者の健康増進や生きがい、楽しみにつながる。	3月	○	○	○	○	○	○	継続	校区社協
9		関係機関・団体との連携	障害者福祉の推進	障害者福祉に関する研修会を実施する。	障害者に対する理解を深め誰もが住みやすいまちづくりにつながる。	10月 (隔年)	○	○	○	○	○	○	新規	
10			ふれあいサロン	いつでも気軽に集え、何でも語れる場所を提供する(福祉館等)。	孤独感や悩みを抱えている人、出かける所のない人のストレスの解消になる。	随時	○	○	○	○	○	○	新規	民生委員

(4) 社会教育部会

番号	活動方針	活動内容	事業名	事業内容	事業効果	実施時期	事業スケジュール					新規継続	備考	
							R2	R3	R4	R5	R6			
1	共に楽しく学び生涯学習を推進するために、学び合う機会・場づくり、学んだ成果を発表する機会・場づくりを進める。	社会学級の開設	家庭教育学級 成人学級 女性学級	住民が校区公民館等に集い、教養の向上を図り、成果を家庭やまちづくりに役立てる。	今日的な課題について学び合うことで、まちづくりや家庭生活に役立つ力が向上し、さらに活気ある地域づくりに貢献できる。	通年	○	○	○	○	○	○	継続	
2		生きがいつくり (講座、講習会)	生きがいつくり 講座	地域住民の要望を基に、人生を豊かにするための趣味や教養、新たな技能の習得に取り組む講座・講習会を、専門的な知識や経験をもち、各種社会教育機関・団体と連携して協同で企画・実施する。	地域住民が質の高い講座・講習会を受けることができることによって、生きがいつくりを推進するとともに、地域の文化度を高めることにつながる。	通年	○	○	○	○	○	○	新規	
3		学習成果発表 活動	校区芸術祭・文化祭	地域住民の日頃の学習成果を発表する機会・場づくりとして、校区芸術祭・文化祭を企画し開催する。	講座で学んだ趣味や特技、知恵、さらにこれまでに培った生活の知恵等を地域や社会活動の中で生かし、元気なまちづくりが推進される。	11月	○	○	○	○	○	○	継続	実行委員会
4		郷土の歴史を学ぶ	郷土の歴史散歩	郷土の歴史を、専門家や観光ガイドボランティアから学ぶ。	郷土の歴史を学ぶ場を提供することで、郷土愛を培い、地域を担うリーダーの育成に寄与する。	5月	○	○	○	○	○	○	新規	
5		中央公民館との 連携	中央地域文化祭等への参加	出前講座の実施や中央公民館講座、中央地域総合文化祭への参加を啓発する。	より質の高い学びの場を体験することで、さらに「共に学ぶ」喜びを実感し、生涯学習への推進が図られ、人・生きがい・地域づくりが強化される。	随時 1月	○	○	○	○	○	○	継続	

(5) 青少年健全育成・体育部会

番号	活動方針	活動内容	事業名	事業内容	事業効果	実施時期	事業スケジュール					新規継続	備考	
							R2	R3	R4	R5	R6			
1	地域ぐるみで青少年育成活動を推進する気風を高め、地域の子どもは地域で育てるという意識や教育力を一層高める。	青少年育成活動	せご 西郷どんの遠行 <small>えんこ</small>	あいご会を中心にして子どもたちや保護者で西郷どんの遠行や自顧流体験に参加する。	郷士の偉人について理解を深め、史跡を巡ることによって歴史的な背景を体感する。	9月 23日	○	○	○	○	○	○	継続	あいご会
2		非行防止活動	街頭補導・声かけ運動	PTAあいさつ運動や登校指導、夏休み期間の夜間パトロール、安心安全マップ作りをする。	子どもたちとあいさつを交わすことで校区住民とのコミュニケーションが増え、非行防止につながる。	毎週 月曜 7・8月	○	○	○	○	○	○	継続	あいご会
3	校区住民が体育的行事やスポーツ活動を通じて、心身の健康づくりや親睦を深め、元気な人・まちづくりを進める。	青少年リーダーの育成	異年齢交流	鹿児島大学学生に協力を願い、高学年(先輩)が低学年(後輩)を導き育てる関係づくりを行う。	子どもたちが地域活動の中で自主性や協調性を養い、リーダーシップや規律、礼儀等を学ぶことができる。	12月	○	○	○	○	○	○	新規	あいご会 鹿児島大学 CSR
4		スポーツ行事の実施	スポーツ大会	卓球やドッジボール、ソフトバレーボール等のスポーツ行事を開催する。	子どもたちと校区住民のスポーツを通じての世代間交流で、健康保持やお互いを理解する機会となる。	7月 10月	○	○	○	○	○	○	継続	
5		健康(体力づくり)活動	健康・体力づくり講座の開催	健康体操やヨガ、ウォーキング、食事など、健康体力づくりに関する講座を開催する。	健康づくりを目的とした運動や校区住民が関心を持つ健康講座で日頃の健康維持に努められる。	毎月 1回	○	○	○	○	○	○	新規	
6		スポーツ推進委員との連携	ニュースポーツの紹介と実技	スポーツ推進委員を講師に、いご手玉やキンボール、トリコロキューブ等のニュースポーツを楽しむ会を開催する。	ニュースポーツを体験することで、健康づくりへの意識化を図るとともに、校区住民の親睦や世代間交流につながる。	7月 10月	○	○	○	○	○	○	新規	
7		あいご会との連携・協力	ふれあい会	校区住民が子どもたちとふれあう機会を増やし、体験活動やボランティア活動を行う。	子どもたちと校区住民が交流することで若い世代へ継承していくとともに、地域活動に参加する機会となる。	1月	○	○	○	○	○	○	継続	あいご会
8		関係機関・団体との連携	各団体との交流	各団体との相互協力や大会への応援・観戦、スポーツ団体への体験教室等を行う。	スポーツ教室を通じて運動意欲が高められスポーツの楽しさを感じ、各団体も新規加入者増加につながる。	5月	○	○	○	○	○	○	新規	

V 資料編

※ 調査票依頼配布部数

一般配布;3,500部

回収;1,400部

生徒配付;320部 回収

資料-1

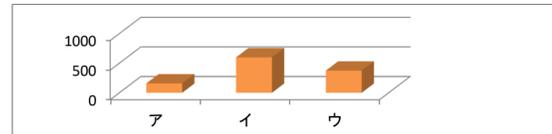
校区住民のまちづくりに関する意識調査

【あなたご自身や校区の生活環境等について】

1 このアンケートをご回答いただき、あなたのことについてお伺いします。

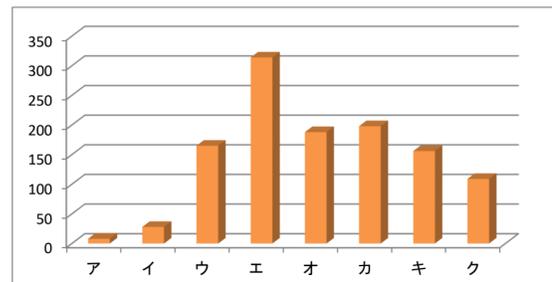
問-1 現在お住いの地域はどこですか。

	回答事項	回答数	%
ア	中央町	158	14.0
イ	上荒田町	598	52.9
ウ	上之園町	374	33.1
	合計	1130	100.0



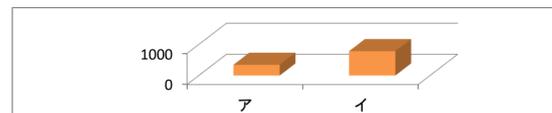
問-2 年齢は満何歳ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	10代	8	0.7
イ	20代	28	2.4
ウ	30代	165	14.2
エ	40代	314	26.9
オ	50代	188	16.1
カ	60代	198	17.0
キ	70代	156	13.4
ク	80代以上	109	9.3
	合計	1166	100.0



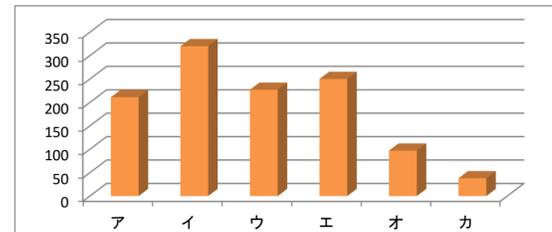
問-3 性別はどちらですか。

	回答事項	回答数	%
ア	男性	345	30.6
イ	女性	783	69.4
	合計	1128	100.0



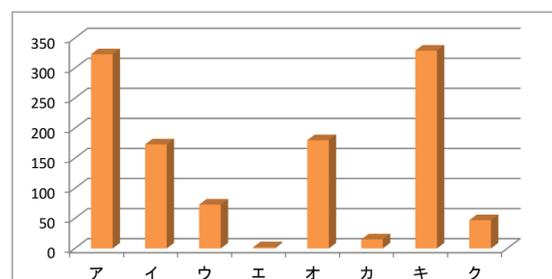
問-4 一緒に住んでいる家族の人数は。

	回答事項	回答数	%
ア	1人	211	18.5
イ	2人	320	28.0
ウ	3人	227	19.9
エ	4人	250	21.9
オ	5人	97	8.5
カ	6人以上	38	3.3
	合計	1143	100.0



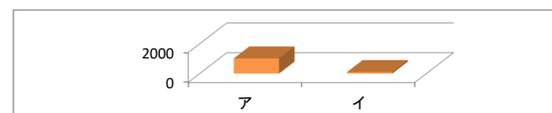
問-5 ご職業は何ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	会社員・団体職員	323	28.3
イ	自営業	173	15.1
ウ	公務員	73	6.4
エ	農業	2	0.2
オ	パート・アルバイト	180	15.8
カ	学生	15	1.3
キ	無職	329	28.8
ク	その他	47	4.1
	合計	1142	100.0



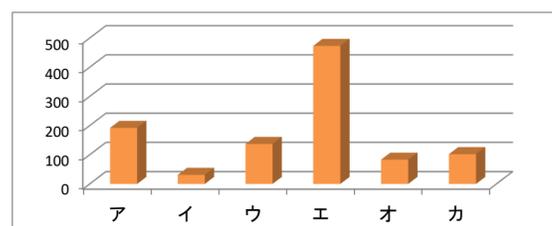
問-6 中洲校区への居住についてお尋ねします。

	回答事項	回答数	%
ア	居住している	1014	90.8
イ	居住していない	103	9.2
	合計	1117	100.0



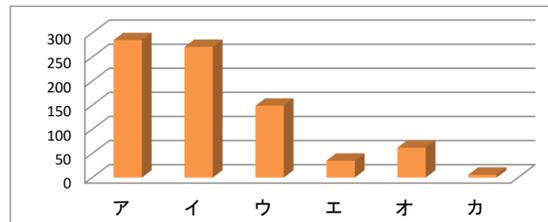
問-6 ① 問-6で(ア)と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	生まれ育ちも中洲校区	192	18.9
イ	実家の稼業等引継ぎ	31	3.0
ウ	配偶者の実家が中洲校区	137	13.5
エ	居住地として中洲校区を求めた	473	46.5
オ	職場が中洲校区	83	8.2
カ	その他	102	10.0
	合計	1018	100.0



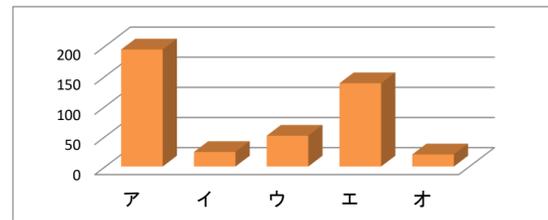
② 問-6で(ア)と回答した方にお尋ねします。 これからも中洲校区に住み続けたいと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	ずっと住んでいきたい	285	35.3
イ	持ち家があるので住み続けたい	271	33.5
ウ	当面は住みたい	149	18.4
エ	いずれは他の地域に移り住む	35	4.3
オ	わからない	62	7.7
カ	その他	6	0.7
合計		808	100.0



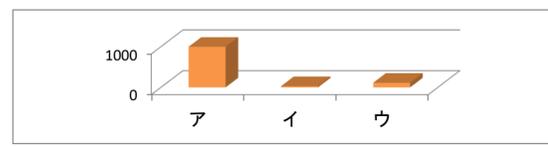
③ 問-6で(ア)と回答した方にお尋ねします。 子どもや孫にも中洲校区に住んでほしいと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	ずっと住んでほしい	194	45.4
イ	他の地域に住んでもよい	24	5.6
ウ	若いうちは他地域でもよいが、 いずれは帰省し住んでほしい	51	11.9
エ	わからない	138	32.3
オ	その他	20	4.7
合計		427	100.0



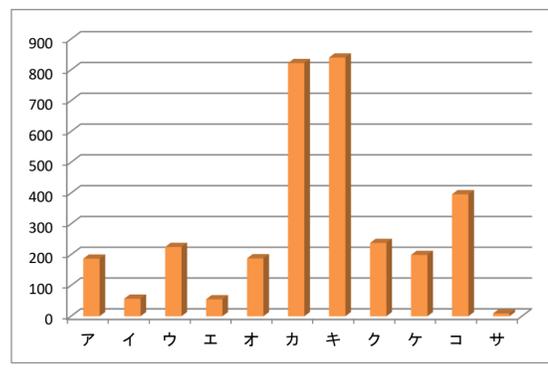
問-7 中洲校区は住みやすい地域だと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	思う	999	87.3
イ	思わない	30	2.6
ウ	わからない	115	10.1
合計		1144	100.0



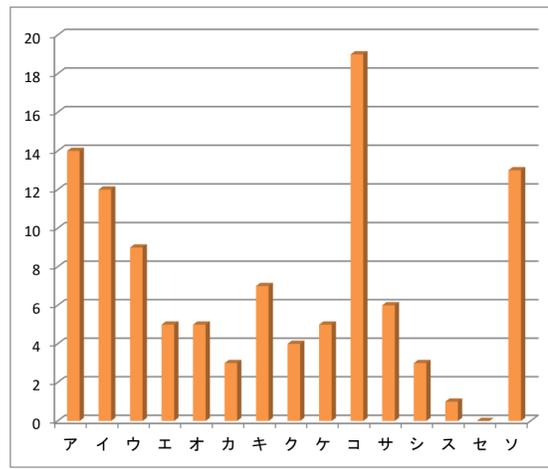
問-8 問-7で(ア)と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	街が美しく整然としている	187	5.8
イ	防災対策が充実している	57	1.8
ウ	住民の人柄がよく暮らしやすい	225	7.0
エ	住民が支えあって生活している	55	1.7
オ	道路が整備されている	188	5.8
カ	交通の利便性がよく便利である	822	25.6
キ	買物など生活が便利である	840	26.1
ク	子育てや教育環境がよい	238	7.4
ケ	治安が良く安心して暮らせる	199	6.2
コ	医療機関が多い	396	12.3
サ	その他	9	0.3
合計		3216	100.0



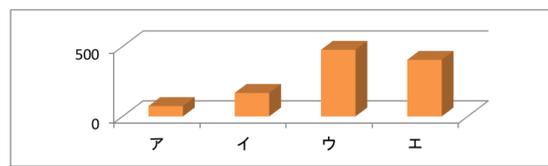
問-9 問-7で(イ)と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	買物が不便	14	13.2
イ	交通の便が悪い	12	11.3
ウ	自然が少ない	9	8.5
エ	町内会と町内会が道路で分断されている	5	4.7
オ	公的機関が少ない	5	4.7
カ	人口が少なく活気がない	3	2.8
キ	治安が悪い	7	6.6
ク	防災対策が心配	4	3.8
ケ	地域行事への参加が少なく活気がない	5	4.7
コ	あまり近所付き合いがない	19	17.9
サ	子育てが難しい	6	5.7
シ	小学校の将来が心配	3	2.8
ス	借家がない	1	0.9
セ	医療機関が少ない	0	0.0
ソ	その他	13	12.3
合計		106	100.0



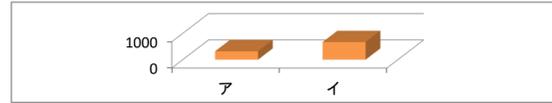
問-10 ① 町内会等の地域行事への参加状況についてお聞きます。

	回答事項	回答数	%
ア	積極的に参加している	74	6.6
イ	参加している	168	14.9
ウ	ときどき参加している	477	42.4
エ	参加したことはない	405	36.0
合計		1124	100.0



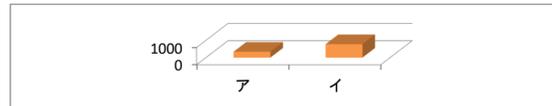
② 町内会の役員等、地域づくりのお世話(係)をしたことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	ある	317	32.2
イ	したことはない	669	67.8
	合計	986	100.0



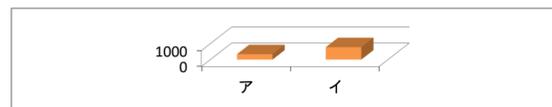
問-11 ① 「中洲校区コミュニティ協議会」が設立されたことをご存じですか。

	回答事項	回答数	%
ア	知っている	338	30.3
イ	知らない	776	69.7
	合計	1114	100.0



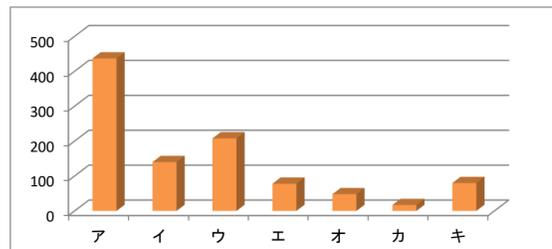
② コミュニティ協議会から運営や活動等への協力依頼があれば参加できますか。

	回答事項	回答数	%
ア	できる	274	24.6
イ	できない	838	75.4
	合計	1112	100.0



③ ②で(イ)と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	仕事がいそがしい	437	43.4
イ	子育て中	140	13.9
ウ	高齢である	208	20.6
エ	介護者がいる	78	7.7
オ	他にいろいろな係をしている	48	4.8
カ	お誘いがない	17	1.7
キ	その他	80	7.9
	合計	1008	100.0

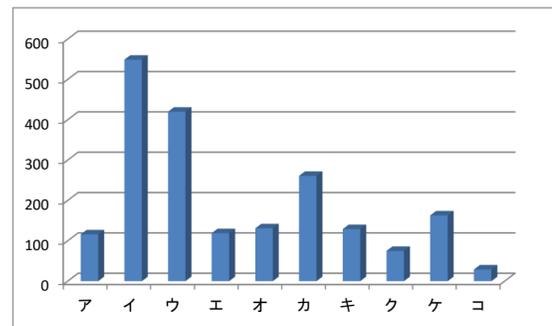


Ⅱ 中洲校区のまちづくりについて (まちづくり部会)

問-12 あなたが、ふるさと中洲校区の中で、誇りに思うことや自慢できることは何ですか。いくつでもご記入ください。(記述式)

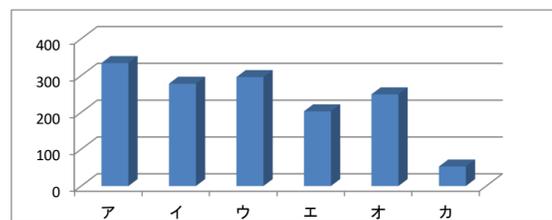
問-13 イベント等の情報をあなたはどのように入手していますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	公民館だより	116	5.8
イ	町内会の広報(回覧)	549	27.6
ウ	市民のひろば	420	21.1
エ	町内の掲示板	119	6.0
オ	マスコミ(テレビ・ラジオ)	131	6.6
カ	学校だより	261	13.1
キ	知人や友人	129	6.5
ク	インターネット	75	3.8
ケ	各種チラシ	163	8.2
コ	その他	29	1.5
	合計	1992	100.0



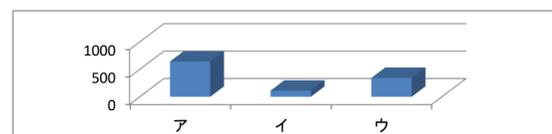
問-14 町内会活動の課題は何だと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	町内会会員の減少	334	23.6
イ	役員の高齢化	278	19.7
ウ	役員へのなり手がいない	296	20.9
エ	町内会活動が見えない	203	14.4
オ	隣近所のふれあいがない	249	17.6
カ	その他	53	3.8
	合計	1413	100.0



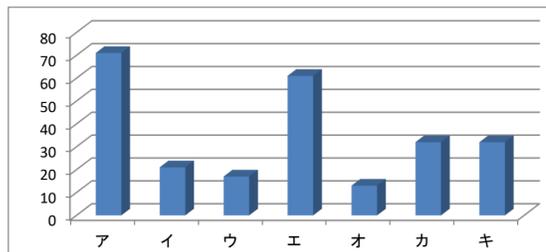
問-15 ① 中洲校区の現状はどうだと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	美しい	642	58.6
イ	汚れている	111	10.1
ウ	わからない	343	31.3
	合計	1096	100.0



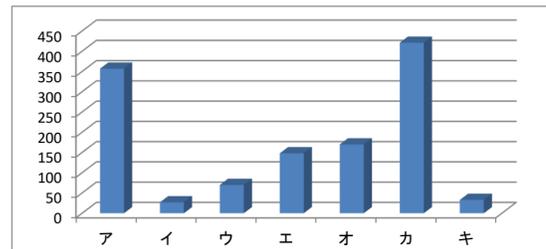
② ①で(イ)と回答した方にお聞きます。その理由は何ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	路上にごみが散乱している	71	28.7
イ	看板等が整然と設置されていない	21	8.5
ウ	花の植栽が特定の場所しかない	17	6.9
エ	公園や路上等に犬や猫の糞がある	61	24.7
オ	空き地等がある	13	5.3
カ	自転車の放置	32	13.0
キ	その他	32	13.0
合計		247	100.0



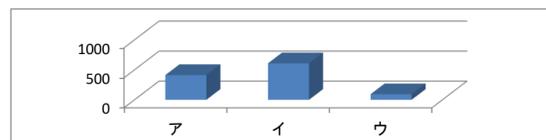
③ 地域の環境を美しくするために、どのような活動が必要だと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	定例の美化作業	357	29.1
イ	地域美化研修会の開催	27	2.2
ウ	広報紙による啓発	70	5.7
エ	美化点検パトロール	148	12.1
オ	花いっぱい運動の展開	170	13.9
カ	ごみ置き場の管理	421	34.3
キ	その他	33	2.7
合計		1226	100.0



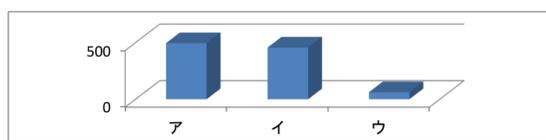
問-16 ① 家庭から出るごみを出す日は守られていると思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	守られている	412	37.0
イ	だいたい守られている	608	54.6
ウ	守られていない	93	8.4
合計		1113	100.0



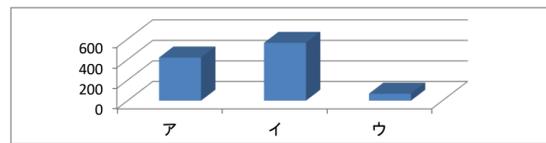
② ごみ減量やリサイクル運動に取り組んでいると思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	取り組んでいる	495	48.9
イ	取組が不十分	456	45.0
ウ	取り組まれていない	62	6.1
合計		1013	100.0



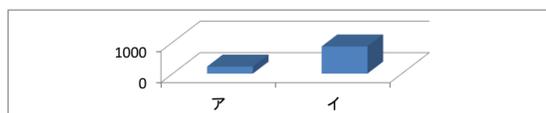
③ ごみステーション(ごみ置き場)の管理についてお尋ねします。

	回答事項	回答数	%
ア	いつも整然と美しい	420	40.0
イ	ときどき汚れている	563	53.6
ウ	いつも汚れている	68	6.5
合計		1051	100.0



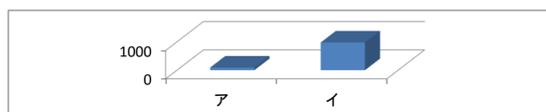
問-17 ① 中洲校区の成り立ちや歴史、史跡等についてご存じですか。

	回答事項	回答数	%
ア	知っている	223	20.5
イ	知らない	865	79.5
合計		1088	100.0



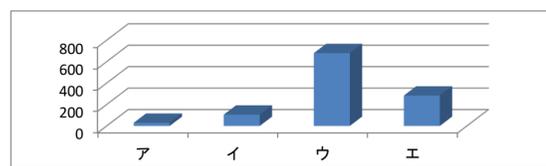
② 中洲校区に伝わる生活伝承文化について知っていますか。

	回答事項	回答数	%
ア	知っている	93	8.7
イ	知らない	976	91.3
合計		1069	100.0



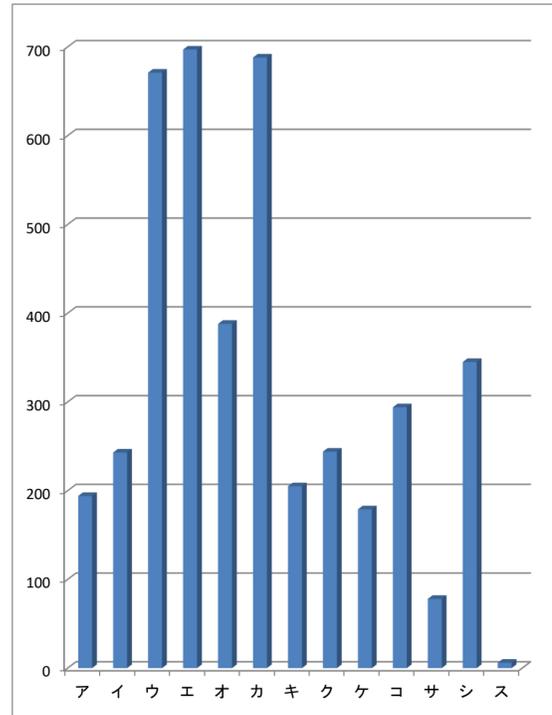
③ 中洲校区の歴史や生活文化等を学ぶ講座等を開催すれば参加しますか。

	回答事項	回答数	%
ア	積極的に参加する	29	3.0
イ	参加する	105	10.9
ウ	時間が取れたら参加する	679	70.6
エ	参加できない	283	29.4
合計		962	100.0



問-18 中洲校区は、「鹿児島島の陸の玄関口」と言われますが、将来どのようなまちになればいいと思いますか。
(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	3町内会の住民の交流や連携・協働による活動がおこなわれるまち	194	4.6
イ	地域の歴史と文化を大事にし、伝統行事が盛んなまち	243	5.7
ウ	安心して子育てができるまち	671	15.9
エ	高齢者が安心して暮らせるやさしいまち	697	16.5
オ	障害者などの弱者を支援する思いやりのあるまち	388	9.2
カ	防犯対策が十分になされ治安のよいまち	688	16.3
キ	自主防災組織が整備され、減災に対する意識が高いまち	205	4.8
ク	人や生きがいづくりなどの学ぶ場があり学習活動が盛んなまち	244	5.8
ケ	若者の集う場があり、出会いや交流が盛んなまち	179	4.2
コ	校区のあちこちに、ふれあいやオアシスとなる公園があるまち	294	6.9
サ	中洲校区の素晴らしさを日々情報発信できるまち	78	1.8
シ	笑顔・挨拶・案内など来客者等への「おもてなしの心」あふれるまち	345	8.2
ス	その他	6	0.1
合計		4232	100.0

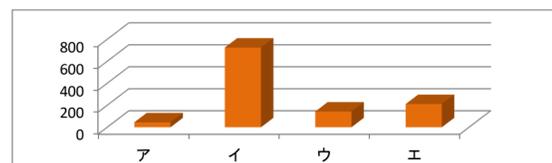


問-19 中洲校区は、鹿児島島の玄関口として、鹿児島中央駅周辺を中心に再開発が行われ、商業施設やオフィスビル、ホテル、集合住宅(マンション)等が建設され、まちの姿や人の動き、地域の環境も大きく変化しています。何かご意見ありましたら何でもご記入ください。(記述式)

Ⅲ 中洲校区の安心安全について (安心安全部会)

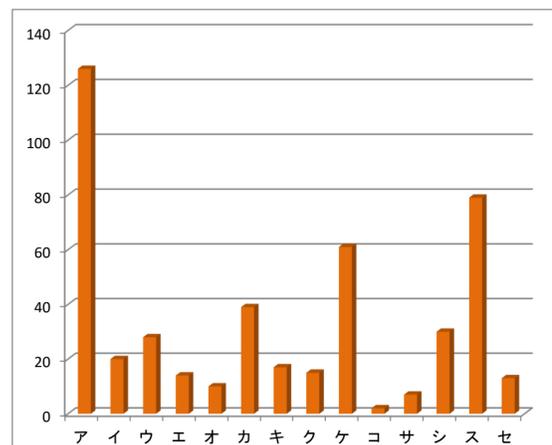
問-20 ① 中洲校区の治安は良いと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	非常に良い	45	4.0
イ	良い	725	64.5
ウ	悪い	143	12.7
エ	わからない	211	18.8
合計		1124	100.0



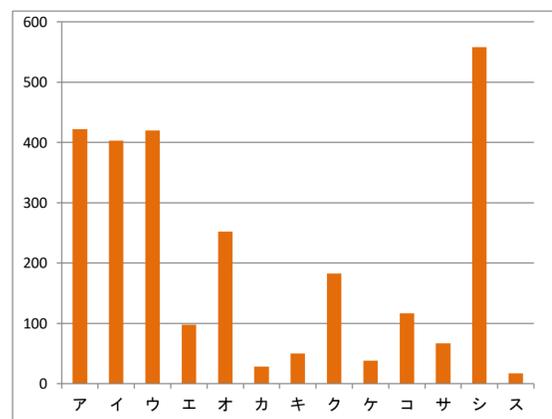
② ①で(ウ)と回答した方にお尋ねします。不安に思うことはどのようなことですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	不審者	126	27.3
イ	ストーカー	20	4.3
ウ	痴漢	28	6.1
エ	通り魔	14	3.0
オ	暴力行為	10	2.2
カ	窃盗	39	8.5
キ	空巢	17	3.7
ク	うそ電話詐欺	15	3.3
ケ	子どもへの声掛け	61	13.2
コ	薬物乱用	2	0.4
サ	反社会的団体	7	1.5
シ	暴走行為	30	6.5
ス	ひったくり	79	17.1
セ	その他	13	2.8
合計		461	100.0



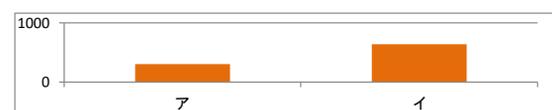
③ 中洲校区の治安をさらに良くするために、どのような活動に取り組めばいいと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	あいさつ声かけ運動	422	15.9
イ	登下校の見守り活動	403	15.2
ウ	防犯パトロール活動	420	15.8
エ	青色防犯パトロール隊活動	98	3.7
オ	暗闇環境点検	252	9.5
カ	防犯研修会	28	1.1
キ	暴力追放・防犯推進大会	50	1.9
ク	子ども110番の家	183	6.9
ケ	オレオレ詐欺研修会	38	1.4
コ	高齢者宅訪問指導	117	4.4
サ	子ども被害防止教室	67	2.5
シ	防犯カメラの設置	558	21.0
ス	その他	17	0.6
合計		2653	100.0



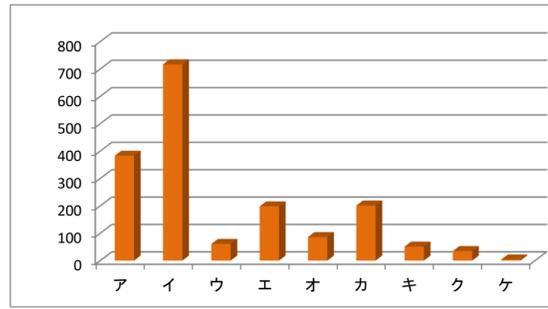
④ あなたは、地域の防犯活動への参加を依頼されたら参加できますか。

	回答事項	回答数	%
ア	参加できる	306	32.4
イ	参加できない	639	67.6
合計		945	100.0



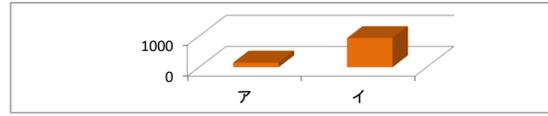
問-21 次の自然災害で心配なのはどれですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	桜島の大噴火	383	22.1
イ	大地震	717	41.3
ウ	津波	61	3.5
エ	多量の降灰	198	11.4
オ	河川の氾濫	86	5.0
カ	台風	201	11.6
キ	水害	51	2.9
ク	落雷	35	2.0
ケ	その他	4	0.2
合計		1736	100.0



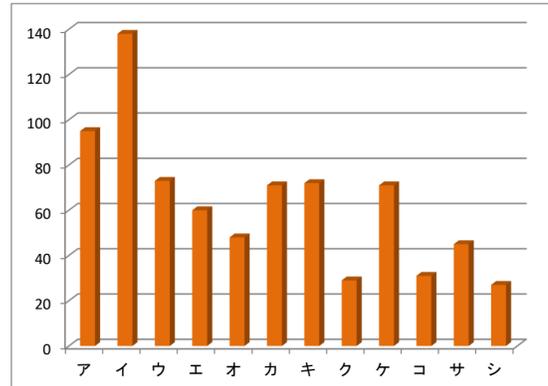
問-22 ① あなたの居住する町内会に、自主防災組織が設置されていることを知っていますか。

	回答事項	回答数	%
ア	知っている	148	13.6
イ	知らない	939	86.4
合計		1087	100.0



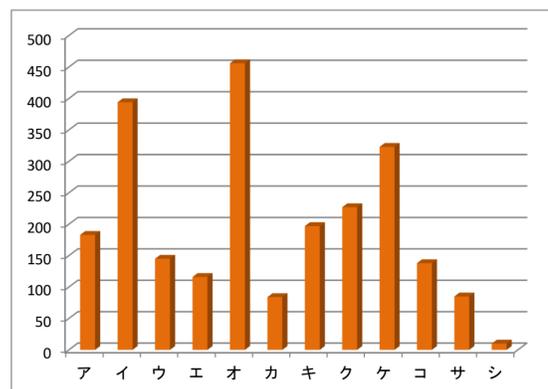
② 自主防災組織は、どのような活動をしていますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	防災研修会	95	12.5
イ	町内会内の巡視活動	138	18.2
ウ	様々な避難訓練	73	9.6
エ	防災グッズの確保	60	7.9
オ	弱者の見守り	48	6.3
カ	避難場所・経路の作成	71	9.3
キ	危険箇所マップの作成・啓発	72	9.5
ク	炊き出し訓練	29	3.8
ケ	活動はない	71	9.3
コ	防災用具の整備	31	4.1
サ	情報発信(伝達)	45	5.9
シ	その他	27	3.6
合計		760	100.0



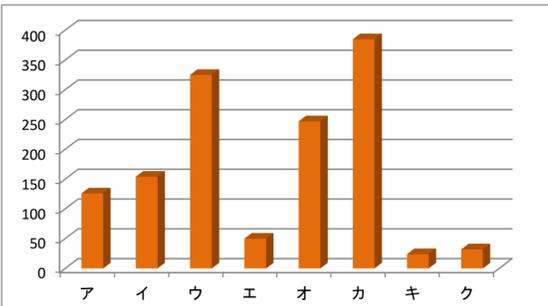
問-23 ① 災害発生による減災をめざし色々な実技訓練等をするとしたら、どのような訓練を希望しますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	風水害(台風)時の訓練	183	7.8
イ	桜島大爆発時の訓練	394	16.7
ウ	津波訓練	145	6.1
エ	河川氾濫訓練	116	4.9
オ	避難場所確認及び避難経路訓練	456	19.3
カ	炊き出し訓練	84	3.6
キ	災害発生情報伝達訓練	197	8.4
ク	救急救命・AED使用法訓練	227	9.6
ケ	高齢者(弱者)確認・避難誘導訓練	323	13.7
コ	安否確認訓練	138	5.9
サ	消火訓練	85	3.6
シ	その他	10	0.4
合計		2358	100.0



② 校区住民を交通事故から守るためどのような活動を展開すればいいと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	広報紙等による交通事故防止活動	126	9.4
イ	ボランティアによる立哨指導	154	11.5
ウ	交通危険箇所のマップづくりと情報提供	325	24.2
エ	交通安全週間の設定	50	3.7
オ	高齢者・子ども対象の交通安全教室	247	18.4
カ	交通安全協会・警察との連携	385	28.7
キ	交通事故防止校区推進大会の開催	24	1.8
ク	その他	32	2.4
合計		1343	100.0

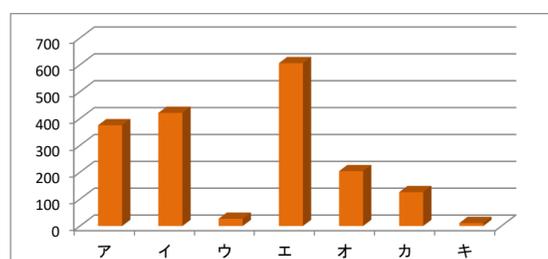


問-24 中洲校区は、県下各地からバス等の交通機関が集まる地域で、住民は日々危険を感じながら生活しています。そこで、地域の交通安全についてお伺いします。校区内で特に危険を感じる場所がありましたら、ご記入ください。(記述式)

問-25 防火活動についてお尋ねします。

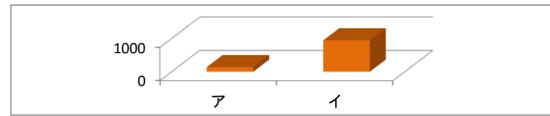
① あなたの家庭で防火対策として、特に心がけている活動は何ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	消火器の設置	375	21.2
イ	検知器の取り付け	421	23.8
ウ	家族防火会議	27	1.5
エ	外出や就寝時の火元点検の徹底	606	34.2
オ	コンセントの定期点検・清掃	204	11.5
カ	引火しやすいものの厳重管理	126	7.1
キ	その他	11	0.6
合計		1770	100.0



② 中洲校区の消防分団が組織され校区内の防火活動に取り組んでいます。どのような活動をしているか知っていますか。

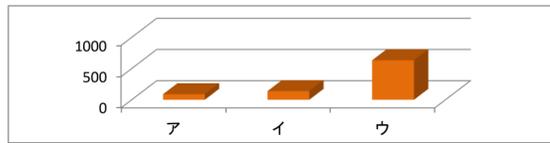
	回答事項	回答数	%
ア	知っている	135	12.6
イ	知らない	938	87.4
合計		1073	100.0



③ 女性のみなさんにお尋ねします。各地で女性の消防分団が結成されています。

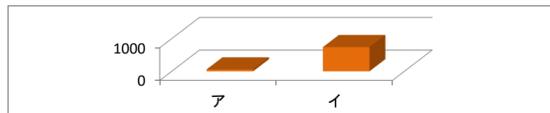
(A) 女性消防分団が中洲校区にも必要だと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	必要である	89	10.3
イ	必要でない	138	16.0
ウ	わからない	633	73.6
合計		860	100.0



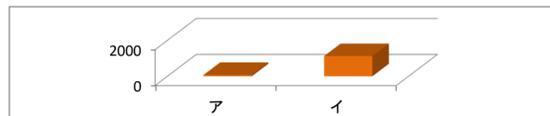
(B) 女性消防分団結成を企画したら、あなたは分団員として参加できますか。

	回答事項	回答数	%
ア	参加できる	58	7.3
イ	参加できない	741	92.7
合計		799	100.0



問-26 校区は、住民の安心安全な生活を確保するために、中洲校区安心安全ネットワーク会議が組織されていることをご存じですか。

	回答事項	回答数	%
ア	知っている	75	6.3
イ	知らない	1125	93.8
合計		1200	100.0

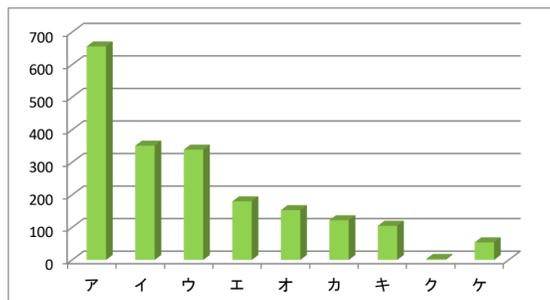


問-27 その他、安心安全に関するご意見がありましたら何でもご記入ください。(記述式)

IV 中洲校区の福祉について (福祉部会)

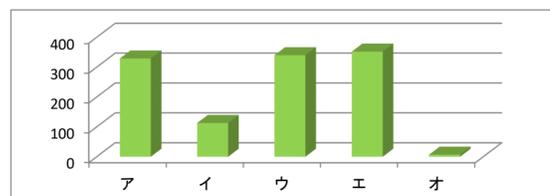
問-28 地域の役割についてどのようなことを期待しますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	緊急事態が起きたときの対応	656	33.4
イ	防火、防犯などの日頃の協力	351	17.9
ウ	子どもや高齢者のお世話等の助け合い	339	17.3
エ	住民間のルールの徹底	180	9.2
オ	お祭りなど住民間の交流の場	153	7.8
カ	リサイクル活動や地域美化	122	6.2
キ	地域づくりのトラブルの解決	105	5.3
ク	その他	3	0.2
ケ	特になし	54	2.8
合計		1963	100.0



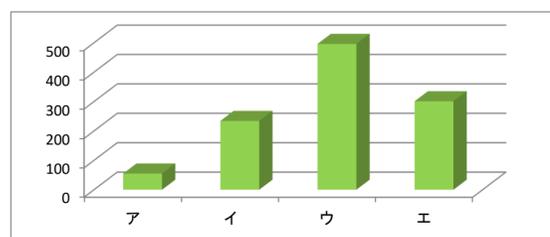
問-29 関心のある福祉活動はどのような分野ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	高齢者に関する福祉	329	29.0
イ	障害のある人に関する福祉	113	10.0
ウ	子どもに関する福祉	340	30.0
エ	地域福祉全般	352	31.0
オ	その他	7	0.6
合計		1134	100.0



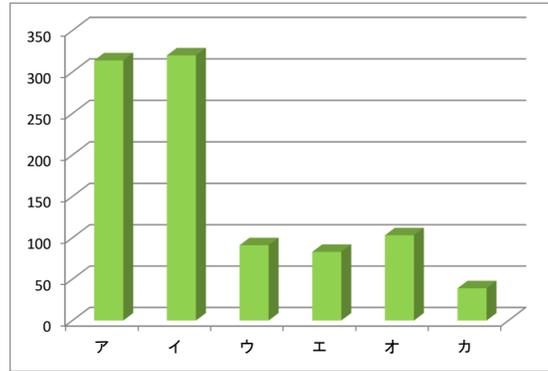
問-30 ① 現在どの程度近所付き合いをしていますか。

	回答事項	回答数	%
ア	とても親しく付き合っている	55	5.1
イ	親しく付き合っている	234	21.5
ウ	付き合いはしているがそれほど親しくない	496	45.7
エ	ほとんどもしくは全く付き合いがない	301	27.7
合計		1086	100.0



② あなたの近所付き合いに対する考え方は次のどれですか。

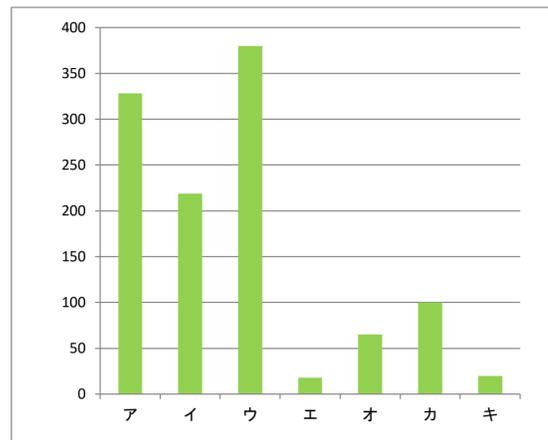
	回答事項	回答数	%
ア	親しく相談したり助け合ったりするのは当然である	314	33.1
イ	わずらわしいと思うが、日常生活に便利なお手伝いが多いので必要である	320	33.7
ウ	わずらわしいことが多いので、あまりしたくない	91	9.6
エ	なくても困らないので、あまりしたくない	83	8.7
オ	わからない	103	10.8
カ	その他	39	4.1
合計		950	100.0



問-31 高齢者や障害者、子育てをしている家族への支援活動についてお尋ねします。

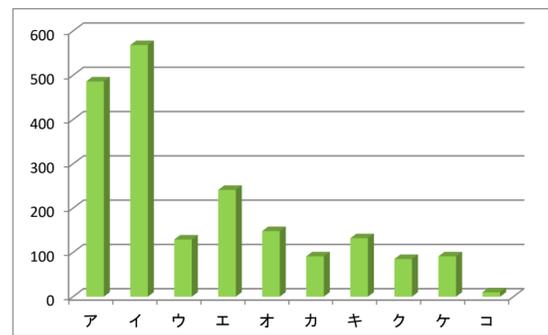
① 近所に住む「一人暮らしの高齢者」、「寝たきりの高齢者や障害のある人がいる家族」「子育てをしている家族」などに対する支援(日常生活のお手伝い)について、あなたのお考えにもっとも近いものをお選びください。

	回答事項	回答数	%
ア	近所に住む者として、できる範囲で支援したい	328	29.0
イ	支援をしたいが、何をすればよいかわからない	219	19.4
ウ	支援をしたいが、自分のことで精一杯でその余裕がない	380	33.6
エ	支援は役所などの仕事なので、近所の者はあまり支援しなくてもよい	18	1.6
オ	余計なお世話になってしまうので、支援はしない	65	5.8
カ	わからない	100	8.8
キ	その他	20	1.8
合計		1130	100.0



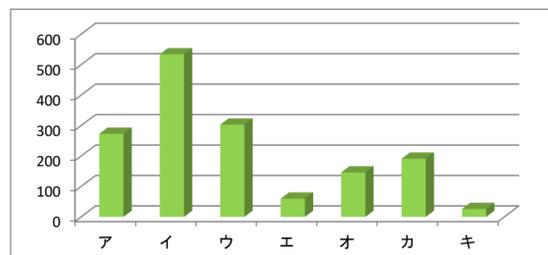
② あなたやご家族が、高齢や病気、もしくは子育てなどで日常生活が不自由になったとき、地域でどのような手助けをしてほしいと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	安否確認の声かけ	486	24.5
イ	災害時の手助け	568	28.7
ウ	話し相手	129	6.5
エ	高齢者などの見守り	241	12.2
オ	短時間の子どもの預かり	148	7.5
カ	通院など外出の手伝い	91	4.6
キ	買い物の手伝い	132	6.7
ク	家事の手伝い	85	4.3
ケ	お弁当の配食	91	4.6
コ	その他	10	0.5
合計		1981	100.0



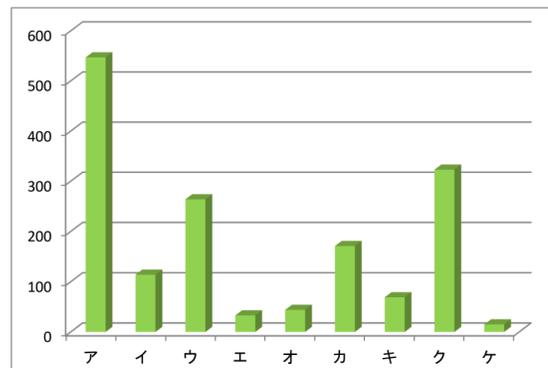
③ 地域で手助けを依頼するとしたら誰にしてほしいと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	近所の人	273	17.8
イ	友人・知人	534	34.8
ウ	民生委員・児童委員	303	19.8
エ	町内会の役員	60	3.9
オ	ボランティア	146	9.5
カ	NPOなどの民間団体	191	12.5
キ	その他	26	1.7
合計		1533	100.0



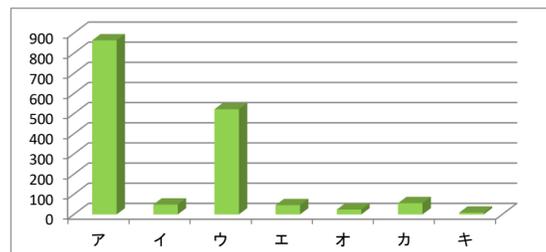
問-32 ① 日頃どのような悩みや不安を感じていますか。3つまでお選びください。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	自分や家族の健康	547	34.6
イ	一人暮らしなので、急病になった時が不安	114	7.2
ウ	家族や介護のこと	264	16.7
エ	身近に話をしたり、相談できる人がいなくて不安	33	2.1
オ	買い物や病院などへの交通手段	44	2.8
カ	金銭を含む経済的なこと	171	10.8
キ	学校から帰宅後の子どもだけで留守番をしているので不安	69	4.4
ク	現在、特に悩みや不安はない	323	20.4
ケ	その他	15	0.9
合計		1580	100.0



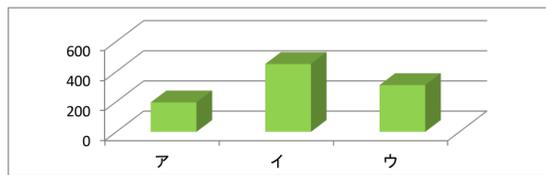
② 悩みや不安を誰に相談しますか。2つまでお選びください。

	回答事項	回答数	%
ア	家族や親せき	864	55.0
イ	近所の人	49	3.1
ウ	友人、知人	522	33.2
エ	行政の各課の担当者	46	2.9
オ	相談できる人がいない	24	1.5
カ	相談しない	56	3.6
キ	その他	9	0.6
合計		1570	100.0



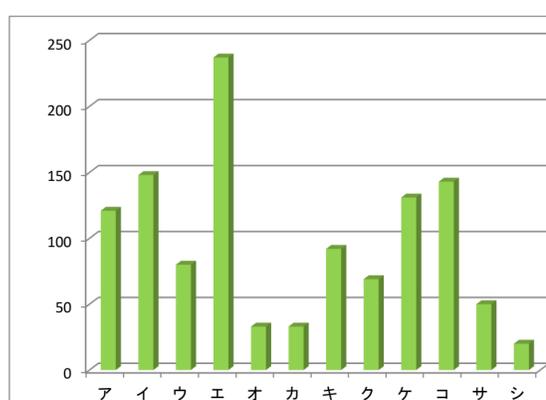
問-33 ① 「福祉」の分野に限らず、ボランティア活動に参加したことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	現在参加している	195	20.4
イ	今後参加したい	450	47.1
ウ	参加したことはなく、今後も参加したくない	310	32.5
合計		955	100.0



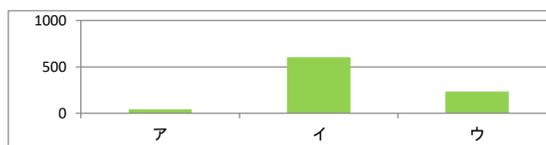
② ①で(ア)(イ)と回答した方にお尋ねします。参加している、または参加したいボランティア活動は何ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	福祉のまちづくりに関する活動	121	16.3
イ	高齢者に関する活動	148	19.9
ウ	障害のある人への活動	80	10.8
エ	子育てに関する活動	237	31.9
オ	青少年に関する活動	33	4.4
カ	保健に関する活動	33	4.4
キ	防犯・交通安全に関する活動	92	12.4
ク	防災に関する活動	69	9.3
ケ	地域の町内会活動	131	17.6
コ	環境美化に関する活動	143	19.2
サ	観光に関する活動	50	6.7
シ	その他	20	2.7
合計		744	100.0



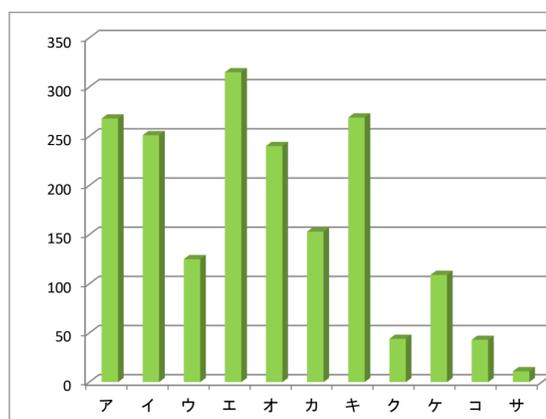
③ あなたは、福祉ボランティア養成講座を開設したら参加しますか。

	回答事項	回答数	%
ア	参加したい	45	5.1
イ	時間が取れたら参加する	604	68.5
ウ	参加する気持ちはない	233	26.4
合計		882	100.0



問-34 地域福祉を進めるためにどのようなことに取り組むべきだと思いますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	町内会の充実(支え合いのしくみづくり)	268	16.5
イ	住民の助け合いの意識づくり	251	15.5
ウ	ボランティア活動の促進	125	7.7
エ	身近な相談窓口の整備	315	19.4
オ	福祉サービスの情報提供	240	14.8
カ	住民の交流活動(ふれあい・絆・結い)	153	9.4
キ	高齢者や子育て支援のしくみづくり	269	16.6
ク	福祉フェスタの開催	44	2.7
ケ	ふれあいサロンの整備	109	6.7
コ	福祉に関する各種研修会の開催	43	2.7
サ	その他	11	0.7
合計		1621	100.0



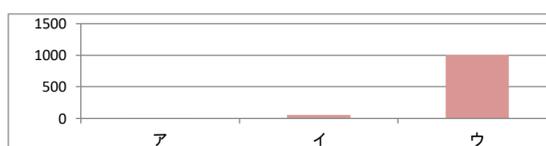
問-35 福祉に関するご意見をお持ちでしたら何でもご記入ください。(記述式)

V 中洲校区の社会教育について (社会教育部会)

問-36 社会教育は、市民が社会生活を営むうえで必要な教養や知識・技能を学習することに、そのねらいがあります。そこで学習活動等への参加についてお尋ねします。

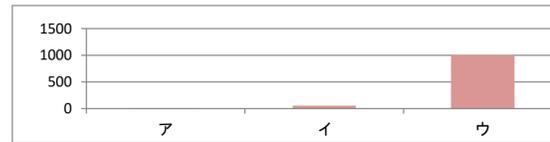
① 成人学級へ参加していますか。

	回答事項	回答数	%
ア	毎回参加している	9	0.8
イ	ときどき参加している	56	5.2
ウ	参加したことはない	1005	93.9
合計		1070	100.0



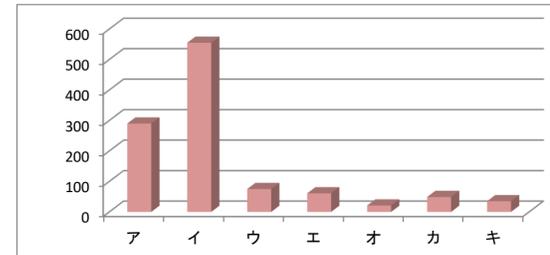
② 女性学級に参加していますか。

	回答事項	回答数	%
ア	毎回参加している	4	0.5
イ	ときどき参加している	39	4.4
ウ	参加したことはない	845	95.2
	合計	888	100.0



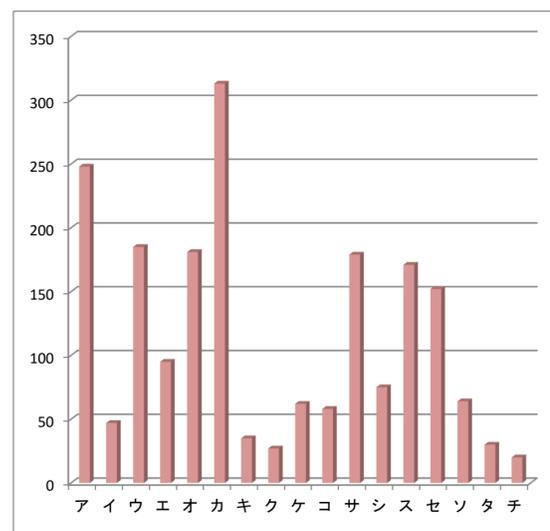
③ ①・②で(イ)(ウ)と回答した方にお尋ねします。その理由は何ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	学級の開設を知らなかった	290	26.7
イ	仕事や家事が忙しい	555	51.1
ウ	高齢で病気がちである	75	6.9
エ	学習内容に興味関心がない	61	5.6
オ	仲間からのお誘いがない	21	1.9
カ	個人学習で学べる	49	4.5
キ	その他	35	3.2
	合計	1086	100.0



④ 人は、その人その人の人生観や置かれた立場や関心の違いによって、学びたい学習内容が異なります。社会学級でどのような学習内容を希望しますか。(複数回答可)

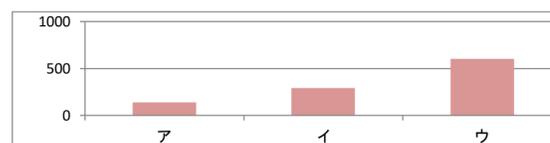
	回答事項	回答数	%
ア	一般教養	248	22.5
イ	自治問題	47	4.3
ウ	様々な新たな制度	185	16.8
エ	異文化	95	8.6
オ	芸術文化	181	16.4
カ	健康問題	313	28.4
キ	人権問題	35	3.2
ク	女性問題	27	2.4
ケ	女性の生き方	62	5.6
コ	ボランティア	58	5.3
サ	高齢期の生き方	179	16.2
シ	消費生活	75	6.8
ス	ふるさと歴史	171	15.5
セ	子育て	152	13.8
ソ	地域づくり	64	5.8
タ	地方自治	30	2.7
チ	その他	20	1.8
	合計	1104	100.0



問-37 私たちはだれでも、それぞれの個性や能力を伸ばしながら、生涯を通じて生きがいある充実した人生を送りたいと望んでいます。そこで、生涯学習への取組についてお尋ねします。

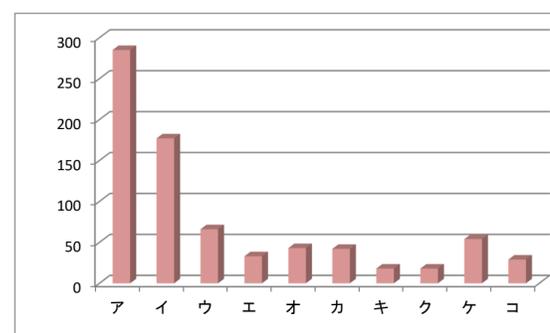
① あなたは、余暇時間を活用して生涯学習に取り組んでいますか。

	回答事項	回答数	%
ア	取り組んでいる	137	13.3
イ	ときどき取り組んでいる	290	28.2
ウ	取り組んだことはない	601	58.5
	合計	1028	100.0



② あなたの生涯学習の形態を教えてください。(複数回答可)

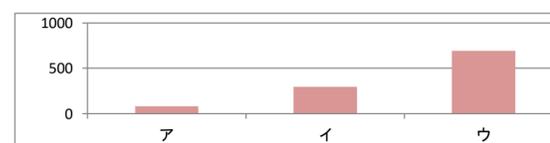
	回答事項	回答数	%
ア	個人学習	285	37.3
イ	身近な仲間と	177	23.1
ウ	自主学習グループで	66	8.6
エ	校区公民館で	33	4.3
オ	地域公民館で	43	5.6
カ	民間の学習施設で	42	5.5
キ	学校で	18	2.4
ク	大学で	18	2.4
ケ	公的スポーツ施設で	54	7.1
コ	その他	29	3.8
	合計	765	100.0



問-38 日頃の学習成果の発表及び住民の交流の場として開催されている「校区音楽会・文化祭」についてお尋ねします。

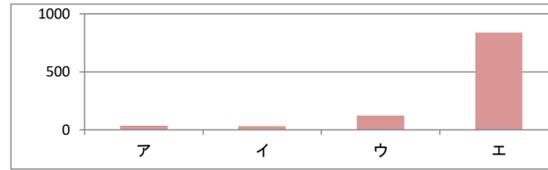
① あなたは、「校区音楽会・文化祭」に参加したことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	毎回参加している	80	7.5
イ	ときどき参加している	296	27.7
ウ	参加したことはない	692	64.8
	合計	1068	100.0



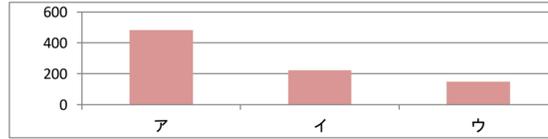
② あなたは、校区音楽会・文化祭で学習成果を展示・舞台発表したことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	展示・舞台とも発表した	35	3.4
イ	展示の部で発表した	30	2.9
ウ	舞台発表した	122	11.9
エ	発表したことはない	838	81.8
合計		1025	100.0



③ 「校区音楽会・文化祭」の開催についてどう思われますか。

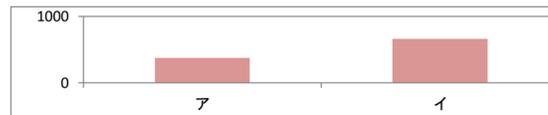
	回答事項	回答数	%
ア	毎年開催したほうがよい	483	56.6
イ	隔年おきに開催したほうがよい	222	26.0
ウ	開催しなくてもよい	149	17.4
合計		854	100.0



問-39 ボランティア活動はこれまで培ってきた知識や技能などを生かし、ともに学び合いながら無償で社会のために行う自発的な活動です。ボランティア活動についてお尋ねします。

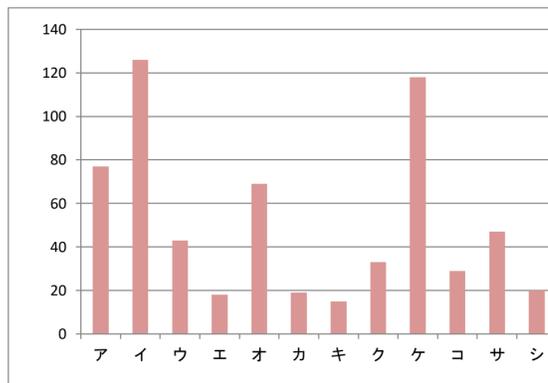
① あなたは、ボランティア活動に参加したことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	参加したことがある	377	36.3
イ	参加したことはない	663	63.8
合計		1040	100.0



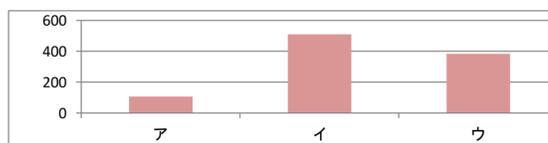
② ①で(ア)と回答した方にお尋ねします。どのようなボランティア活動ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	社会福祉ボランティア	77	22.0
イ	地域活動ボランティア	126	36.0
ウ	施設ボランティア	43	12.3
エ	生涯学習ボランティア	18	5.1
オ	学校支援ボランティア	69	19.7
カ	災害ボランティア	19	5.4
キ	観光案内ボランティア	15	4.3
ク	青少年育成ボランティア	33	9.4
ケ	環境美化ボランティア	118	33.7
コ	スポーツ指導ボランティア	29	8.3
サ	子育て支援ボランティア	47	13.4
シ	その他	20	5.7
合計		350	100.0



③ 中洲校区ボランティアクラブを結成し、地域づくりを活性化したいと思います。ボランティアクラブへ登録・参加して活動できますか。

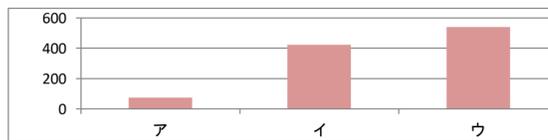
	回答事項	回答数	%
ア	参加できる	107	10.7
イ	いまは参加できない	509	50.8
ウ	参加できない	385	38.5
合計		1001	100.0



問-40 「郷土の歴史を学ぶ」ふるさと講座を開設し、歴史や文化を伝承する自主学習グループを創設することについてお尋ねします。

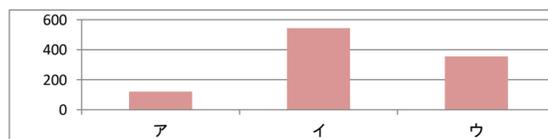
① 自主学習グループを創設することについてのお考えをお聞かせください。

	回答事項	回答数	%
ア	大いに賛成する	75	7.2
イ	賛成する	423	40.7
ウ	わからない	541	52.1
合計		1039	100.0



② 自主学習グループが創設されたら、学習活動に参加できますか。

	回答事項	回答数	%
ア	参加する	121	11.9
イ	いまは参加できない	544	53.3
ウ	参加できない	355	34.8
合計		1020	100.0



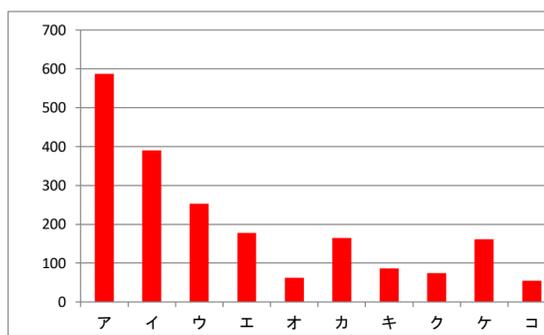
問-41 中洲校区の社会教育・生涯学習の取り組みにご意見がありましたら何でもご記入ください。(記述式)

VI 中洲校区の青少年健全育成・社会体育について (青少年健全育成・体育部会)

問-42 中洲の子どもたちの様子についてお尋ねします。

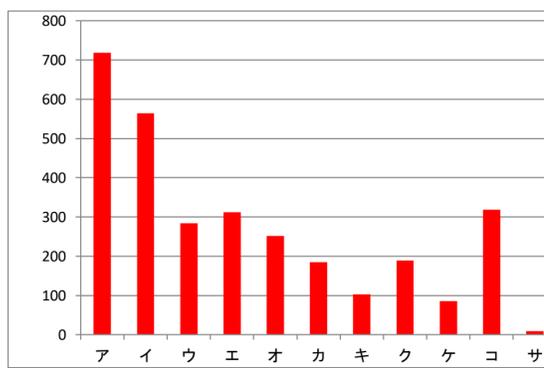
① 地域で生活している中洲の子どもたち(小中学生)を見て、どのように感じますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	元気で明るい	587	97.3
イ	あいさつを良くする	390	64.7
ウ	素直である	253	42.0
エ	礼儀正しい	178	29.5
オ	思いやりがある	62	10.3
カ	ルールを守っている	165	27.4
キ	優しい	86	14.3
ク	友達を大切にしている	74	12.3
ケ	地域行事へ良く参加している	161	26.7
コ	その他	55	9.1
合計		603	100.0



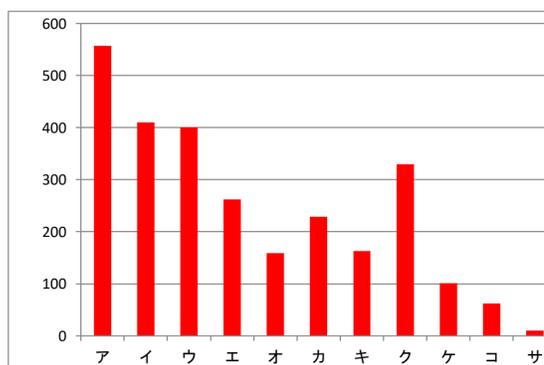
② 次代のふるさとを担う中洲の子どもたちに、いま、どのような「心」を育むことが大切だと思いますか。最も必要だと思うものを3つまでお選びください。

	回答事項	回答数	%
ア	思いやりの心	718	62.9
イ	感謝の心	564	49.4
ウ	協力する心	284	24.9
エ	素直な心	312	27.3
オ	最後まで頑張りぬく心	252	22.1
カ	ルールを厳守する心	185	16.2
キ	奉仕の心	103	9.0
ク	挑戦する心	189	16.6
ケ	ふるさとを愛する心	85	7.4
コ	友達や家族を大切にする心	318	27.9
サ	その他	9	0.8
合計		1141	100.0



③ 中洲の子どもたちに「生きる知恵や力」を育むためには、地域の中で様々な体験活動に挑戦させることが大切だと思いますが、地域としてどのような体験活動を提供したらいいと思いますか。最も必要だと思うものを3つまでお選びください。

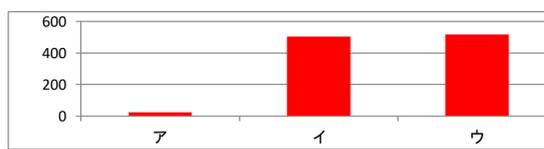
	回答事項	回答数	%
ア	自然体験	557	52.8
イ	勤労体験	410	38.9
ウ	福祉体験	400	38.0
エ	農業体験	262	24.9
オ	ふるさと探訪	159	15.1
カ	ふるさとの伝統歳時行事	229	21.7
キ	スポーツ体験	163	15.5
ク	ボランティア体験	330	31.3
ケ	公共施設トイレ掃除	101	9.6
コ	友達や家族を大切にする心	62	5.9
サ	その他	10	0.9
合計		1054	100.0



問-43 青少年健全育成活動への参加についてお尋ねします。

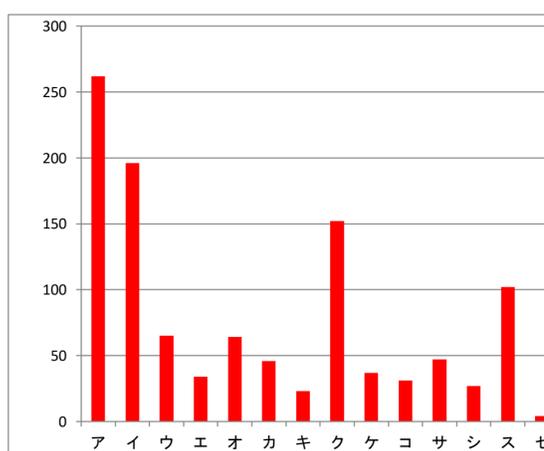
① あなたは、あいご会や学校、PTA及び育成団体から依頼があれば活動支援に参加できますか。

	回答事項	回答数	%
ア	いつでも参加できる	24	2.3
イ	日程が合えば参加できる	504	48.2
ウ	参加できない	518	49.5
合計		1046	100.0



② ①で(ア)(イ)と回答した方にお尋ねします。あなたが参加支援できる活動は何ですか。できると思うことを3つまでお選びください。

	回答事項	回答数	%
ア	子どもたちの地域活動	262	49.2
イ	児童生徒の登校安全指導	196	36.8
ウ	スポーツ指導	65	12.2
エ	子ども会等の育成	34	6.4
オ	学習指導	64	12.0
カ	文化活動	46	8.6
キ	昔の遊び指導	23	4.3
ク	防犯パトロール	152	28.5
ケ	子育て相談	37	6.9
コ	障害児支援活動	31	5.8
サ	交通安全指導	47	8.8
シ	食生活(孤食)指導	27	5.1
ス	読み聞かせ活動	102	19.1
セ	その他	4	0.8
合計		533	100.0

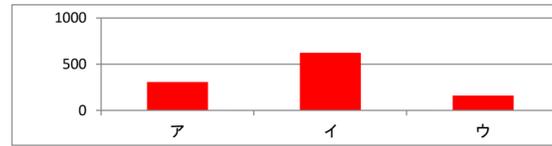


問-44 中洲校区の青少年育成の地域課題は何だと思えますか。日頃感じていることを何でもご記入ください。
(記述式)

問-45 健康・体力づくり等についてお尋ねします。

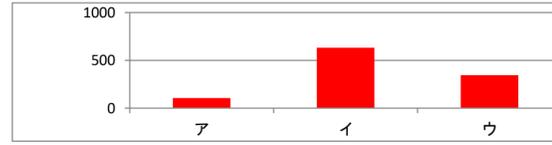
① あなたの健康についてお聞きます。

	回答事項	回答数	%
ア	健康である	306	28.0
イ	ある程度健康である	624	57.2
ウ	健康には自信がない	161	14.8
合 計		1091	100.0



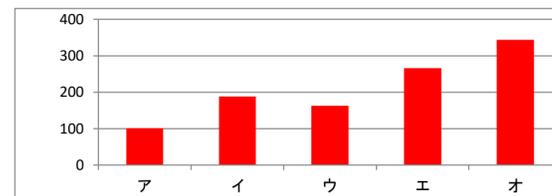
② あなたは、体力に自信がありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	自信がある	104	9.6
イ	ある程度の自信はある	631	58.4
ウ	体力には自信はない	345	31.9
合 計		1080	100.0



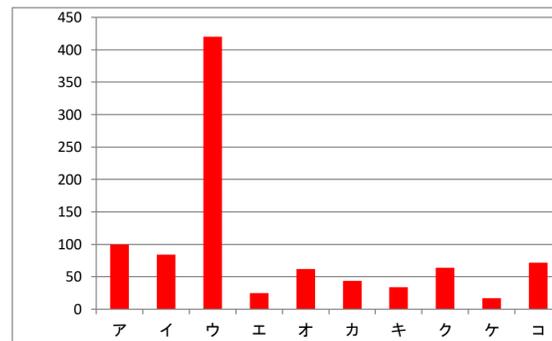
③ あなたは、健康・体力づくりに日々取り組んでいますか。

	回答事項	回答数	%
ア	毎日	101	9.5
イ	週に2~3日	188	17.7
ウ	月に数回	163	15.4
エ	不定期	266	25.1
オ	取り組んでいない	343	32.3
合 計		1061	100.0



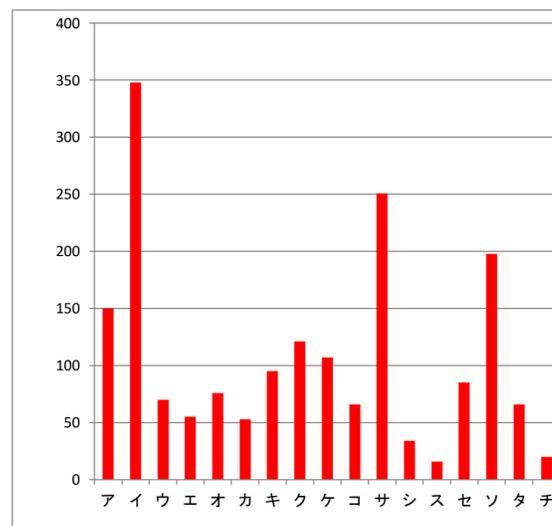
④ ③で(ア・イ・ウ・エ)取り組んでいると回答した方にお尋ねします。どのような内容ですか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	ラジオ体操	100	10.8
イ	ジョギング	84	9.1
ウ	ウォーキング	420	45.6
エ	公民館等の講座	25	2.7
オ	自主同好会(グループ)に参加	62	6.7
カ	スポーツクラブへの参加	44	4.8
キ	公的スポーツジム	34	3.7
ク	民間のスポーツジム	64	6.9
ケ	病院の施設活用	17	1.8
コ	その他	72	7.8
合 計		922	100.0



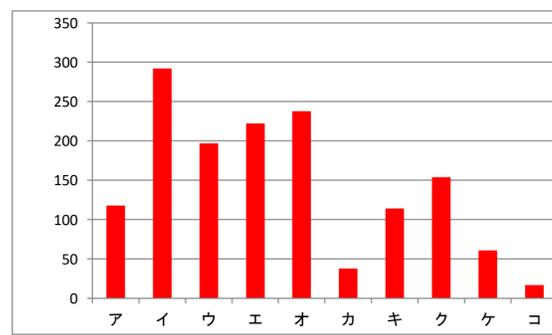
問-46 中洲校区民の親睦やふれあいを目的としたスポーツイベント(行事)や講座を開催するとしたら、どのような内容のイベントを希望しますか。(複数回答可)

	回答事項	回答数	%
ア	早朝ラジオ体操	150	8.3
イ	ウォーキング	348	19.2
ウ	ジョギング	70	3.9
エ	レクゲーム	55	3.0
オ	グラウンドゴルフ	76	4.2
カ	ソフトボール	53	2.9
キ	ソフトバレーボール	95	5.2
ク	バドミントン	121	6.7
ケ	卓球	107	5.9
コ	太極拳	66	3.6
サ	ヨガ	251	13.9
シ	ニュースポーツ	34	1.9
ス	パークゴルフ	16	0.9
セ	体力テスト会	85	4.7
ソ	ストレッチ	198	10.9
タ	ダンス	66	3.6
チ	その他	20	1.1
合 計		1811	100.0



問-47 健康・体力づくりについての講座を開設するとしたら、どのような講座を希望しますか。(複数回答可)

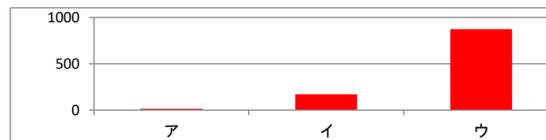
	回答事項	回答数	%
ア	成人病予防	118	8.1
イ	健康と料理(食事)	292	20.1
ウ	健康体操	197	13.6
エ	簡単に体力づくり	222	15.3
オ	ストレッチ教室	238	16.4
カ	レクダンス教室	38	2.6
キ	健康チェック教室	114	7.9
ク	ジョギング・ウォーキング教室	154	10.6
ケ	頭の健康教室(囲碁・将棋等)	61	4.2
コ	その他	17	1.2
合 計		1451	100.0



問-48 恒例の校区スポーツ大会についてお尋ねします。

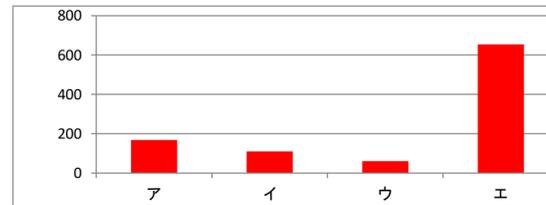
① あなたは、校区スポーツ大会へ参加したことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	毎回参加している	15	1.4
イ	都合がいたら参加している	172	16.2
ウ	参加したことはない	873	82.4
合計		1060	100.0



② 校区スポーツ大会の内容についてお尋ねします。

	回答事項	回答数	%
ア	このままでよい	168	16.9
イ	住民同士がもっとふれ合う内容に検討して欲しい	111	11.2
ウ	実施しなくてもよい	60	6.0
エ	わからない	655	65.9
合計		994	100.0

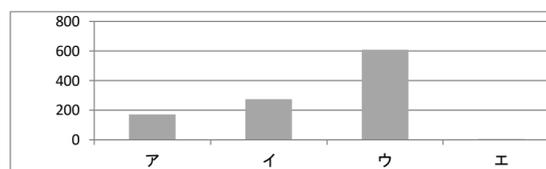


問-49 中洲校区の社会体育(健康・体づくり・スポーツ行事)振興について、ご意見がありましたら何でもご記入ください。(記述式)

VII その他(コミュニティビジネスについて)についてお伺いします。

問-50 あなたは、コミュニティビジネス(収益事業)に関心がありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	関心がある	171	16.1
イ	関心はない	274	25.9
ウ	わからない	608	57.4
エ	その他	6	0.6
合計		1059	100.0



※記述式の回答部分は、事務局にあります。

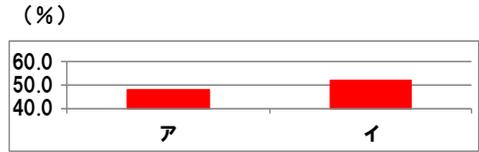
小学校5・6年生

校区児童生徒のまちづくりに関する意識調査

1 あなたご自身のことについてお尋ねします。

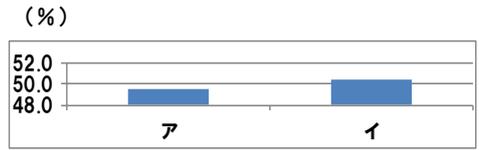
問一1 あなたは何年生ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	5年生	55	47.8
イ	6年生	60	52.2
	合計	115	100.0



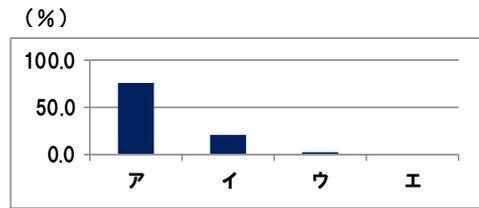
問一2 あなたは、男子ですか、女子ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	男子	57	49.6
イ	女子	58	50.4
	合計	115	100.0



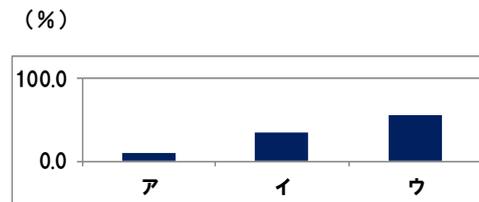
問一3 あなたは、自分の家族とあいさつや会話をしますか。

	回答事項	回答数	%
ア	よくする	88	76.5
イ	時々する	24	20.9
ウ	あまりしない	3	2.6
エ	ほとんどしない	0	0.0
	合計	115	100.0



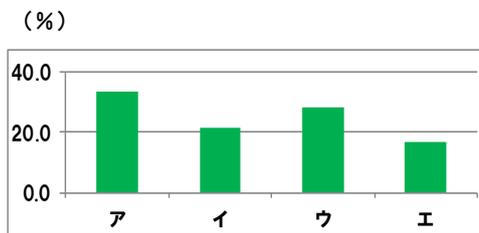
問一4 あなたは登下校中や近所で遊んでいるとき『怖い・あぶない』と感じたことがありますか。

	回答事項	回答数	%
ア	ある	12	10.4
イ	時々ある	40	34.8
ウ	ない	63	54.8
	計	115	100.0



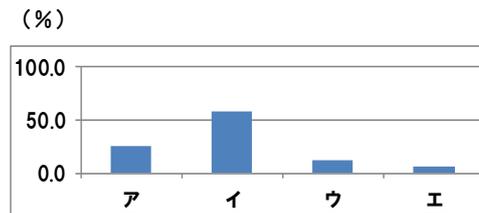
問一5 問4で『こわい・あぶない』と感じた人は、どんなときでしたか。

	回答事項	回答数	%
ア	車が多いとき	20	33.3
イ	知らない人から声をかけられたとき	13	21.7
ウ	暗い所があったとき	17	28.3
エ	その他()	10	16.7
	合計	60	100.0



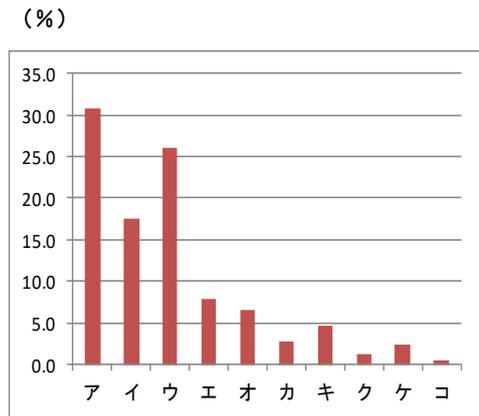
問一6 あなたは、あいご会活動や校区内の行事などに参加していますか。

	回答事項	回答数	%
ア	いつも参加している	29	25.2
イ	ときどき参加している	66	57.4
ウ	あまり参加しない	13	11.3
エ	ほとんど参加しない	7	6.1
	合計	115	100.0



問一7 あなたは、今後、どのような行事や活動に参加したいですか。(3つまで回答できます。)

	回答事項	回答数	%
ア	あいご会活動(おはら祭り、西郷どんの遠行など)	79	30.7
イ	スポーツ活動	45	17.5
ウ	地域の祭りや行事	67	26.1
エ	地域PTA主催の行事	20	7.8
オ	地域美化活動	17	6.6
カ	地域の歴史・史跡巡りや保存活動	7	2.7
キ	文化的な行事	12	4.7
ク	福祉活動	3	1.2
ケ	国際交流活動	6	2.3
コ	その他()	1	0.4
	合計	257	100.0

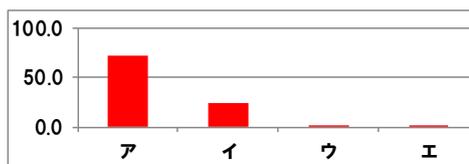


2 中洲校区のことについてお尋ねします。

問-8 中洲校区は、住みよい校区だと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	思う	84	73.0
イ	どちらかと思う	28	24.3
ウ	あまり思わない	1	0.9
エ	思わない	2	1.7
	合計	115	100.0

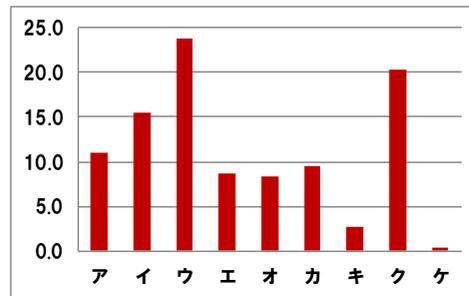
(%)



問-9 中洲校区の良い所は、どこだと思いますか。

	回答事項	回答数	%
ア	住み慣れた故郷を感じる	29	10.9
イ	友人や近所とのつきあいが良い	41	15.5
ウ	生活する環境が良い(商店・交通)	63	23.8
エ	地域での活動が盛んである	23	8.7
オ	スポーツ・公共施設が整っている	22	8.3
カ	高校、大学など学ぶ場所が整っている	25	9.4
キ	働ける場所が近くにある	7	2.6
ク	豊かな歴史の跡がある	54	20.4
ケ	その他()	1	0.4
	合計	265	100.0

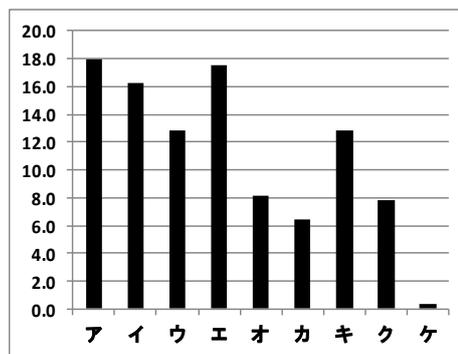
(%)



問-10 今後、中洲校区がどのような「まち」になればいいと思いますか。(3つまで回答できます。)

	回答事項	回答数	%
ア	楽しい人たちがいる、住み慣れたまち	53	17.9
イ	友人や近所との付き合いが良い環境のまち	48	16.2
ウ	校区民の交流の場があり、行事も楽しいまち	38	12.8
エ	生活するための環境が良いまち	52	17.6
オ	スポーツ・公共施設が整っているまち	24	8.1
カ	教育に対する環境が良いまち	19	6.4
キ	通学が便利なまち	38	12.8
ク	将来、働きたい職場があるまち	23	7.8
ケ	その他()	1	0.3
	合計	296	100.0

(%)



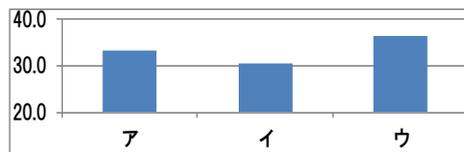
中学校1・2・3年生

1 あなたご自身のことについてお尋ねします。

問-1 あなたは何年生ですか。

	回答事項	回答数	%
ア	1年生	56	33.3
イ	2年生	51	30.4
ウ	3年生	61	36.3
	合計	168	100.0

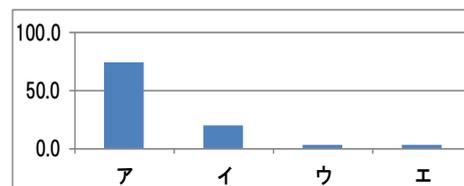
(%)



問-2 あなたは、自分の家族とあいさつや会話をしますか。

	回答事項	回答数	%
ア	よくする	125	74.9
イ	時々する	33	19.8
ウ	あまりしない	4	2.4
エ	ほとんどしない	5	3.0
	合計	167	100.0

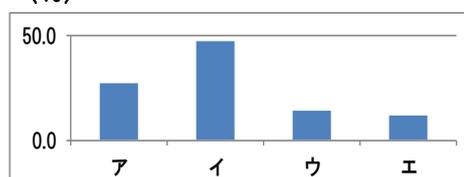
(%)



問-3 あなたは、近所の人とあいさつや会話をしますか。

	回答事項	回答数	%
ア	よくする	46	27.4
イ	時々する	80	47.6
ウ	あまりしない	23	13.7
エ	ほとんどしない	19	11.3
	合計	168	100.0

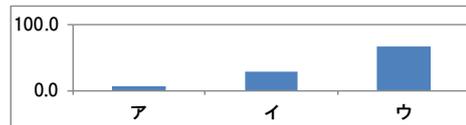
(%)



問-4 あなたは、登下校中や近所で遊んでいるとき、『こわい・危ない』と感じたことがありますか。

回答事項	回答数	%
ア ある	10	5.9
イ 時々ある	47	27.8
ウ ない	112	66.3
計	169	100.0

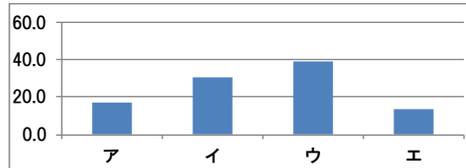
(%)



問-5 問-4で『こわい・あぶない』と感じた人は、どんなときでしたか。

回答事項	回答数	%
ア 車が多いとき	10	16.9
イ 知らない人から声をかけられたとき	18	30.5
ウ 暗い所があったとき	23	39.0
エ その他()	8	13.6
合計	59	100.0

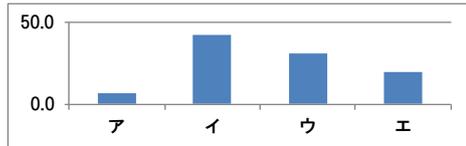
(%)



問-6 あなたは、あいご会活動や校区内の行事などに参加していますか。

回答事項	回答数	%
ア いつも参加している	12	7.1
イ ときどき参加している	71	42.3
ウ あまり参加しない	52	31.0
エ ほとんど参加しない	33	19.6
合計	168	100.0

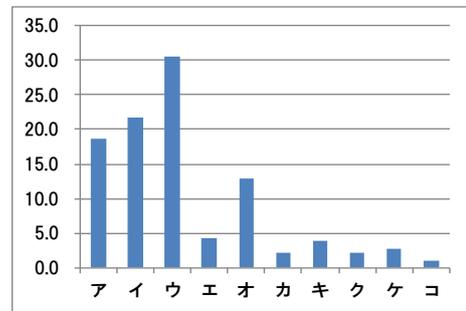
(%)



問-7 あなたは、今後、どのような行事や活動に参加したいですか。(3つまで回答できます。)

回答事項	回答数	%
ア あいご会活動(おはら祭り、西郷どんの遠行など)	53	18.6
イ スポーツ活動	62	21.8
ウ 地域の祭りや行事	87	30.5
エ 地域PTA主催の行事	12	4.2
オ 地域美化活動	37	13.0
カ 地域の歴史・史跡巡りや保存活動	6	2.1
キ 文化的な行事	11	3.9
ク 福祉活動	6	2.1
ケ 国際交流活動	8	2.8
コ その他()	3	1.1
合計	285	100.0

(%)

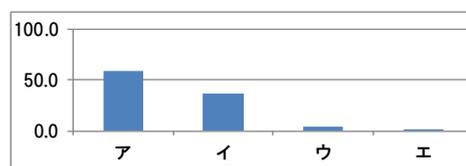


2 中洲校区のことについてお尋ねします。

問-8 中洲校区は、住みよい校区だと思いますか。

回答事項	回答数	%
ア 思う	98	58.7
イ どちらかかと思う	60	35.9
ウ あまり思わない	7	4.2
エ 思わない	2	1.2
合計	167	100.0

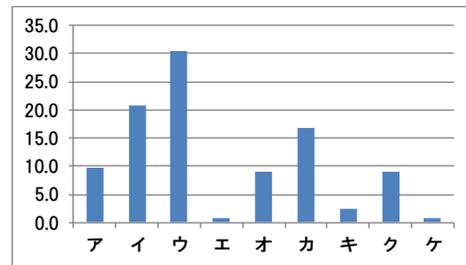
(%)



問-9 中洲校区の良い所は、どこだと思いますか。

回答事項	回答数	%
ア 住み慣れた故郷を感じる	28	9.8
イ 友人や近所とのつきあいが良い	59	20.7
ウ 生活する環境が良い(商店・交通)	87	30.5
エ 地域での活動が盛んである	2	0.7
オ スポーツ・公共施設が整っている	26	9.1
カ 高校、大学など学ぶ場所が整っている	48	16.8
キ 働ける場所が近くにある	7	2.5
ク 豊かな歴史の跡がある	26	9.1
ケ その他()	2	0.7
合計	285	100.0

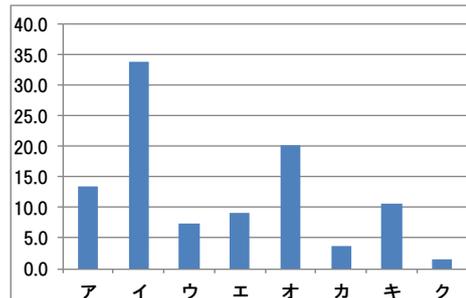
(%)



問-10 今後、中洲校区がどのような「まち」になればいいと思いますか。(3つまで回答できます。)

回答事項	回答数	%
ア もっと活気のあるまち	43	13.4
イ 快適で安心・安全なまち	109	34.0
ウ 健康づくりや福祉が充実したまち	24	7.5
エ 教育環境が充実したまち	29	9.0
オ 公共施設やスポーツ・文化活動が充実したまち	65	20.2
カ 歴史・文化の薫るまち	12	3.7
キ お互いに協力し合い、人と人の交流のまち	34	10.6
ク その他()	5	1.6
合計	321	100.0

(%)



中洲コミュニティ協議会規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本会は、中洲校区コミュニティ協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目的)

第2条 協議会は、「歴史薫るまち 活気あられる鹿児島陸の玄関 中洲」をスローガンに、中洲小学校区（以下「校区」という。）における身近な課題の解決や、地域資源を生かした活動など地域主体のまちづくりに取り組み、連帯感と活力に満ちあられた地域社会づくりに資することを目的とする。

2 前項の目的を達成するため、当該各号に定める事業を行う。

- (1) 防災、防犯、交通安全等に関する事業
- (2) 福祉、健康づくり等に関する事業
- (3) 成人学級など生涯学習に関する事業
- (4) 青少年健全育成に関する事業
- (5) 歴史、文化、伝統継承等に関する事業
- (6) 地域住民の交流又は連帯に関する事業
- (7) 環境美化、環境保全等に関する事業
- (8) 校区内の団体育成に関する事業
- (9) 校区コミュニティプランの策定に関する事業
- (10) その他地域づくりに関する事業

(校区コミュニティプランの策定)

第3条 協議会は、校区の課題解決や特性を生かしたまちづくりを連携協力して進めるにあたり、まちづくりの目標など必要な事項を定めた校区コミュニティプラン（以下「プラン」という。）を策定する。

2 プランの計画期間は5年間とする。

(事務所)

第4条 協議会の事務所を中洲校区公民館内に置く。

(区域)

第5条 協議会の区域は、中洲小学校区とする。

(構成団体)

第6条 協議会は、校区内の地域コミュニティ組織等のほか、協議会の目的に賛同する校区内に所在する法人その他の団体及び居住する個人（以下「構成団体」という。）で組織する。

(組織)

第7条 協議会は、総会、役員会及び部会をもって構成する。

2 協議会に事務局を置く。

第2章 役員

(役員)

第8条 協議会に次の役員を置く。

- | | | | |
|----------|----|--------|----|
| (1) 会長 | 1名 | (5) 書記 | 1名 |
| (2) 副会長 | 3名 | (6) 会計 | 1名 |
| (3) 部会長 | 5名 | (7) 顧問 | 2名 |
| (4) 副部会長 | 5名 | (8) 監事 | 2名 |

(役員を選出)

第9条 役員は、総会において、構成団体の中から選任する。

2 顧問は、中洲小学校長及び甲南中学校長を充てる。

3 監事は、会長、副会長及び他の役員を兼ねることはできない。

(役員の職務)

第10条 会長は、協議会を代表し、会務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名した順序によりその職務を代行する。

3 部会長は、各部会の事業を行う。

4 書記は、会務を記録し、書類を管理する。

5 会計は、出納事務を処理し、会計事務に関する帳簿及び書類を管理する。

6 顧問は、役員会に出席し、発言することができる。

7 監事は、協議会の会計監査を行い、これを総会に報告する。

(役員の任期)

第11条 役員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 欠員により選出された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

第3章 総会

(総会の種別)

第12条 総会は定期総会及び臨時総会とする。

(総会の構成)

第13条 総会は、構成団体から選出された代議員をもって構成する。

2 代議員は構成団体1団体につき1名とする。

(総会の権能)

第14条 定期総会は毎年1回開催し、次の事項を審議し、議決する。

- (1) 事業計画及び予算に関する事項
- (2) 事業報告及び決算に関する事項
- (3) 役員の選出に関する事項
- (4) 規約の制定及び改廃に関する事項
- (5) プランの策定に関する事項
- (6) その他協議会の運営に関する重要な事項

(総会の招集)

第15条 総会は、会長が招集する。

2 臨時総会は、会長が必要と認めたととき及び代議員の3分の1以上から請求があったとき並びに監事から請求があったとき招集する。

(総会の議長)

第16条 総会の議長は、その総会において、出席した代議員の中から選出する。

(総会の定足数等)

第17条 総会は、代議員の過半数の出席がなければ、開会することができない。ただし、他の出席者に委任した者は、出席とみなす。

(総会の議決)

第18条 総会の議事は、出席した代議員の過半数をもって議事を決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(総会の議事録)

第19条 総会の議事については、議事録を作成し、議長及びその会議において選任された議事録署名人名2名が署名押印しなければならない。

(総会の傍聴)

第20条 校区内に居住する個人及び所在する法人その他の団体は、総会を傍聴することができる。

第4章 役員会及び部会

(役員会の構成)

第21条 役員会は、監事を除く役員をもって組織し、定期的に又は必要に応じて会長が招集する。

(役員会の権能)

第22条 役員会は、次の事項を審議し、決定する。

- (1) 総会に付すべき事項
- (2) 総会の議決した事項の執行に関する事項
- (3) その他総会の議決を要しない会務の執行に関する事項

(役員会の招集)

第23条 役員会は、会長が必要と認めるとき及び役員 $\frac{1}{3}$ 以上から請求があったとき招集する。

(役員会の議長)

第24条 役員会の議長は、会長がこれに当たる。

(役員会の定足数等及び議決)

第25条 役員会には、第17条及び第18条の規定を準用する。この場合において、これらの規定中「総会」とあるのは「役員会」と、「代議員」とあるのは「役員」と読み替えるものとする。

(部会)

第26条 協議会に第2条第2項に規定する事業を行うため、次の部会を置く。

- (1) まちづくり部会
 - (2) 安心安全部会
 - (3) 福祉部会
 - (4) 社会教育部会
 - (5) 青少年健全育成・体育部会
- 2 構成団体は、その活動目的に応じた部会に所属し、部会員を選任する。
 - 3 構成団体は、部会員に欠員が生じたときは、後任者を選任する。
 - 4 部会は、部会に属する地域課題について調査審議し、担当する事業に反映させる。
 - 5 部会は、部会長が招集する。
 - 6 部会に、部会長を補佐するため副部会長を置く。
 - 7 副部会長は、役員会の承認を得て、部会長が委嘱する。

第5章 会計及び委任

(経費)

第27条 協議会の運営に関する経費は、補助金、負担金、寄付金及びその他の収入をもって充てる。

- 2 構成団体による帳簿の閲覧の請求があったときは、正当な理由がない限り、この閲覧を認めなければならない。

(会計年度)

第28条 協議会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(委任)

第29条 この規約に定めるもののほか必要な事項は、会長が役員会に諮り別に定める。

付 則

この規約は、平成30年4月1日から施行する。

この規約は、令和元年5月26日から施行する

中洲校区コミュニティプラン策定委員会・協議会

プラン策定委員会	氏名	コミュニティ協議会	所属	備考
委員長	小森 孝文	会長	上之園町	
副委員長	深水 喜久男	副会長	上荒田町	
副委員長	中俣 薫	副会長・会計	中央町	
副委員長	橋口 不二男	副会長	上之園町	
委員	松田 隆一	まちづくり部会 会長	上荒田町	
委員	山田 晴彬	安心安全部会 会長	上之園町	
委員	倉内 とも子	福祉部会 会長	中洲地区民児協	
委員	岩重 仁子	社会教育部会 会長	上荒田町	
委員	竹田 きぬえ	青少年健全育成・ 体育部会 会長	中洲校区スポーツ推進委員	
委員	寺原 孝夫	まちづくり部会 副会長	上之園町	
委員	堀之内 裕一	安心安全部会 副会長	上之園町	
委員	前本 恭子	福祉部会 副会長	中洲地区民児協	
委員	矢元 昭子	社会教育部会 副会長	上荒田町	
委員	日高 徹	青少年健全育成・ 体育部会 副会長	上荒田町	
委員	窪田 由美	書記	中洲地区民児協	
委員	村田 好実	顧問	中洲小学校校長	
委員	中崎 新一郎	顧問	甲南中学校校長	
委員	保岡 宏武	監事	中洲小学校PTA 会長	
委員	池田 睦美	監事	甲南中学校PTA 副会長	
委員	白井 健一	事務局職員	上荒田町	



鹿児島市立病院 上荒田の杜公園 鹿児島市交通局
鹿児島大学

**中洲校区コミュニティプラン
(校区振興計画)
【令和2年度～令和6年度版】**

令和2年3月発行
中洲校区コミュニティ協議会